資料 12

金城大学社会福祉学部『子ども福祉学科（仮称）』の
設置構想に関する調査報告書

【施設対象】

平成 29 年 3 月

一般財団法人　日本開発構想研究所

目　　次

＜アンケート調査概要＞ ･･･ 1

＜金城大学社会福祉学部子ども福祉学科（仮称）卒業者採用意向＞ ････････ 2

＜アンケート回収表＞ ･･･ 3

＜アンケート集計結果＞ ･･･ 9

＜アンケート調査概要＞

１．アンケート実施の目的

本調査は、「金城大学社会福祉学部『子ども福祉学科（仮称）』の設置構想に関する調査」としてアンケート調査票を作成し、施設等に対して金城大学が社会福祉学部に設置を検討している「子ども福祉学科（仮称）」の卒業生の採用希望について尋ね、人材需要の動向を測ることを目的とする。

２．調査対象

石川県から 150 件、富山県から 5 件、福井県から 3 件、合計で 158 の施設を大学側が選定した。

３．調査実施

平成 29 年 1 月～平成 29 年 3 月

４．調査方法

各施設に郵送による配布・回収

５．回収状況

有効回答票 130 票（石川県 123 施設、富山県 4 施設、福井県 3 施設から回収）

回収率 82.3%（回答施設数 130 件÷依頼施設数 158 件）

※小数点第二位を四捨五入

＜金城大学社会福祉学部子ども福祉学科（仮称）卒業者採用意向＞

施設等を対象とした「金城大学社会福祉学部『子ども福祉学科（仮称）』の設置構想に関する調査」の金城大学社会福祉学部子ども福祉学科（仮称）卒業者の採用意向を問う問８の設問において、「１ 採用したい」もしくは「２ 採用を検討したい」を選択した回答の実数は以下の通りである。

問８　貴機関では、金城大学社会福祉学部子ども福祉学科（仮称）を卒業した保育士、幼稚園教諭 1 種、社会福祉士の資格・免許保有者の採用にどのようなお考えをお持ちですか。	実数
１　採用したい	57 件
２　採用を検討したい	55 件
合計	112 件

そして、問８で「１　採用したい」もしくは「２　採用を検討したい」と選択した回答を対象とした問９の設問から、1 年間の採用想定人数を計算したところ以下の通りとなった。各選択肢のそれぞれの採用希望人数と回答件数をカウントし、1 年間あたりの人材需要を把握した。

カテゴリ	件数	１年間あたりの採用想定人数		
		最小採用想定人数	最大採用想定人数	平均採用想定人数
1～2 人	66	1 人×66 施設＝66 人	2 人×66 施設＝132 人	99.0 人
3～4 人	7	3 人× 7 施設＝21 人	4 人× 7 施設＝ 28 人	24.5 人
5 人以上	1	5 人× 1 施設＝ 5 人	5 人× 1 施設＝ 5 人	5.0 人
合計	74	92 人	165 人	128.5 人

問９の設問の結果、金城大学社会福祉学部子ども福祉学科（仮称）卒業者の 1 年間あたりの採用想定人数は、各選択肢の小さい方の数字と回答件数をかけた最小採用想定人数で９２人、各選択肢の大きい方の数字と回答件数をかけた最大採用想定人数で１６５人となり、どちらの場合でも入学定員（７０人）を越える結果となった。

＜アンケート回収表＞

金城大学社会福祉学部『子ども福祉学科（仮称）』の

設置構想に関する調査　回収表

回収日	施設 Code	都道府県	施設名
2.20	KJ002	石川県	白山市立双葉保育所
2.16	KJ003	石川県	白山市立湊保育園
2.20	KJ004	石川県	白山市立吉野保育所
1.31	KJ005	石川県	白山市立わかみや保育所
2.3	KJ006	石川県	つるぎ保育園
2.3	KJ010	石川県	かわち保育園
2.14	KJ011	石川県	くらやま保育園
2.16	KJ013	石川県	西柏保育園
1.31	KJ014	石川県	ひかり保育園
2.13	KJ015	石川県	ぶじょう保育園
2.21	KJ016	石川県	いしかわこども園
1.31	KJ017	石川県	みかわこども園
2.2	KJ018	石川県	あさひこども園
1.31	KJ019	石川県	蝶屋こども園
1.30	KJ020	石川県	エンジェル保育園
2.7	KJ021	石川県	ふじひら保育園
2.14	KJ022	石川県	ほりうち保育園
1.30	KJ023	石川県	はくさん保育園
2.6	KJ024	石川県	あゆみ保育園
1.30	KJ025	石川県	旭町保育園
1.30	KJ026	石川県	さくら保育園
2.2	KJ027	石川県	長土塀保育園
2.3	KJ028	石川県	まこと保育園
1.30	KJ029	石川県	小金保育園
2.9	KJ030	石川県	未来のひろば
1.31	KJ031	石川県	西泉保育園
2.2	KJ032	石川県	のぞみ保育園
1.30	KJ033	石川県	野町保育園
2.7	KJ034	石川県	あけぼの保育園
2.27	KJ035	石川県	くら月保育園
1.30	KJ036	石川県	西念保育園
2.13	KJ037	石川県	ニコニコ保育園
1.30	KJ038	石川県	弓取保育園
1.30	KJ039	石川県	わらべ保育園
2.6	KJ040	石川県	おしの保育園
1.30	KJ041	石川県	くるみ保育園
1.30	KJ042	石川県	しらゆり保育園
2.1	KJ043	石川県	米丸保育所
2.13	KJ045	石川県	みずき保育園
1.30	KJ046	石川県	かみやちこども園
2.20	KJ047	石川県	山王こども園
1.31	KJ048	石川県	光こども園
2.6	KJ049	石川県	見真こども園
1.31	KJ050	石川県	むつみえんふれんどはうす
1.30	KJ051	石川県	田上こども園
2.6	KJ053	石川県	かもめこども園
1.30	KJ054	石川県	キッズみなと園
2.14	KJ055	石川県	すずらん保育園
1.30	KJ057	石川県	わかばこども園

回収日	施設 Code	都道府県	施設名
1.31	KJ059	石川県	双葉保育所
1.30	KJ060	石川県	西軽海保育所
1.30	KJ061	石川県	河田保育園
2.21	KJ062	石川県	月津こども園
2.16	KJ063	石川県	舟見ヶ丘保幼園
1.30	KJ064	石川県	矢田野こども園
2.6	KJ065	石川県	牧こども園
2.13	KJ066	石川県	あたか認定こども園
1.31	KJ068	石川県	鶴が丘保育園
2.6	KJ069	石川県	金城大学附属西南幼稚園
1.30	KJ070	石川県	メロン幼稚園
2.2	KJ071	石川県	済美幼稚園
2.7	KJ075	石川県	カルメン幼稚園
2.21	KJ076	石川県	かわい幼稚園
2.9	KJ077	石川県	伏見幼稚園
2.9	KJ078	石川県	伏見かわい幼稚園
2.20	KJ079	石川県	妙源寺幼稚園
2.20	KJ080	石川県	金石幼稚園
2.10	KJ082	石川県	第二かわい幼稚園
2.9	KJ083	石川県	みどりかわい幼稚園
1.31	KJ084	石川県	小松大谷幼稚園
2.14	KJ087	石川県	白嶺幼稚園
1.30	KJ088	石川県	白楊幼稚園
2.3	KJ089	石川県	かが幼稚園
2.13	KJ090	石川県	うのけ幼稚園
2.7	KJ091	石川県	誠美幼稚園
2.6	KJ093	石川県	ちよの幼稚園
1.30	KJ094	石川県	鶴来第一幼稚園
1.30	KJ095	石川県	鶴来第二幼稚園
2.14	KJ096	石川県	とくの幼稚園
1.31	KJ097	石川県	青竜第二幼稚園
1.31	KJ098	石川県	若草幼稚園
1.30	KJ101	石川県	白銀幼稚園
1.30	KJ103	石川県	藤蔭幼稚園
1.30	KJ104	石川県	金沢めぐみ幼稚園
2.20	KJ105	石川県	清泉幼稚園
1.31	KJ106	石川県	天徳幼稚園
2.20	KJ108	石川県	桜木幼稚園
2.14	KJ109	石川県	青竜幼稚園
1.30	KJ110	石川県	藤花幼稚園
1.31	KJ112	石川県	長町幼稚園
2.6	KJ113	石川県	馬場幼稚園
2.17	KJ114	石川県	粟津学園北陸幼稚園
2.3	KJ115	石川県	なかよし幼稚園
1.30	KJ118	石川県	津幡町立つばた幼稚園
1.31	KJ119	石川県	津幡とくの幼稚園
1.30	KJ120	石川県	すばる幼稚園
2.3	KJ121	石川県	認定こども園聖母幼稚園
2.13	KJ122	石川県	認定こども園七尾幼稚園
1.30	KJ123	石川県	羽咋幼稚園
1.31	KJ124	石川県	羽咋白百合幼稚園
2.6	KJ125	石川県	海の星幼稚園
1.30	KJ126	石川県	和光幼稚園あいこう園
1.30	KJ127	石川県	享誠塾

回収日	施設 Code	都道府県	施設名
2.21	KJ128	石川県	梅光児童園
2.9	KJ129	石川県	林鐘園
2.10	KJ130	石川県	聖霊愛児園
2.6	KJ131	石川県	聖霊乳児院
1.31	KJ132	石川県	石川県立児童生活指導センター
2.23	KJ133	石川県	金沢こども医療福祉センター
2.16	KJ134	石川県	はぎの郷
2.20	KJ135	石川県	希望が丘
2.21	KJ136	石川県	Share 金沢
2.21	KJ138	石川県	アカシヤの里
1.31	KJ140	石川県	青い鳥
1.30	KJ141	石川県	星が岡牧場
1.31	KJ142	石川県	石川県立錦城学園
2.15	KJ143	石川県	小松こども医療福祉センター
2.20	KJ145	石川県	うめの木学園
2.2	KJ146	石川県	つばさ
2.17	KJ147	石川県	しお子どもの家
2.20	KJ148	石川県	あすなろ学園
2.6	KJ149	石川県	今浜苑
2.7	KJ150	石川県	日本海倶楽部
2.16	KJ152	富山県	新生苑
2.15	KJ153	富山県	渓明園
2.2	KJ154	富山県	高岡愛育園
2.23	KJ155	富山県	魚津市立つくし学園
2.6	KJ156	福井県	済生会乳児院
2.16	KJ157	福井県	ハスの実の家
2.2	KJ158	福井県	吉江学園
計 130			

＜アンケート集計結果＞

金城大学社会福祉学部『子ども福祉学科（仮称）』の
設置構想に関する調査　単純集計

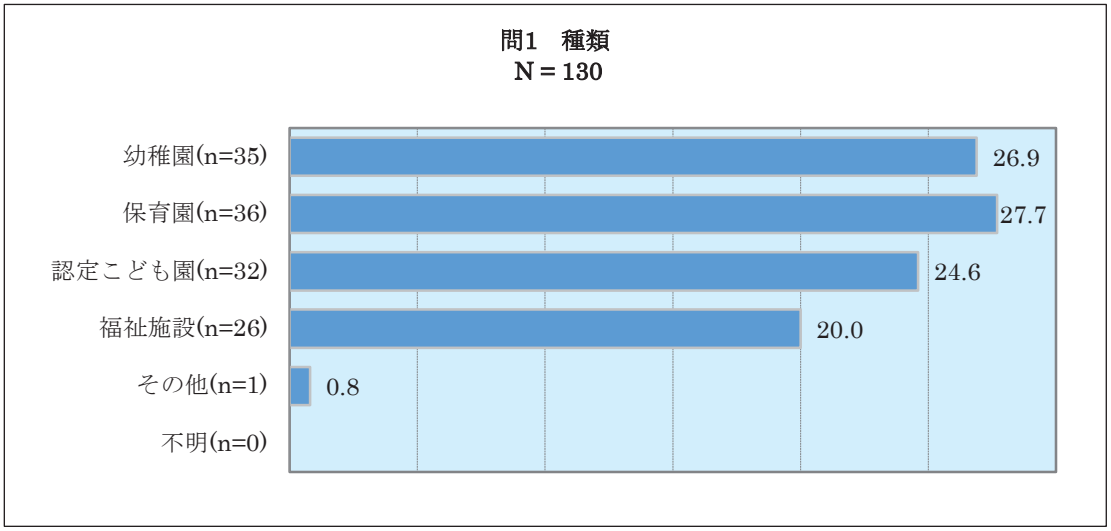
〔有効回答票：１３０票〕

※「%」はいずれも小数点第二位を四捨五入

問１　貴機関の種類についてお聞きします。該当する番号を１つお選びください。

回答施設（130 施設）の種類については、「保育園」が 36 件（27.7%）と最も多く、次に「幼稚園」が 35 件（26.9%）、「認定こども園」が 32 件（24.6%）、「福祉施設」が 26 件（20.0%）となっている。

No.	カテゴリ	件数	%
1	幼稚園	35	26.9
2	保育園	36	27.7
3	認定こども園	32	24.6
4	福祉施設	26	20.0
5	その他	1	0.8
	不明	0	0.0
	N （%ﾍﾞｰｽ）	130	100



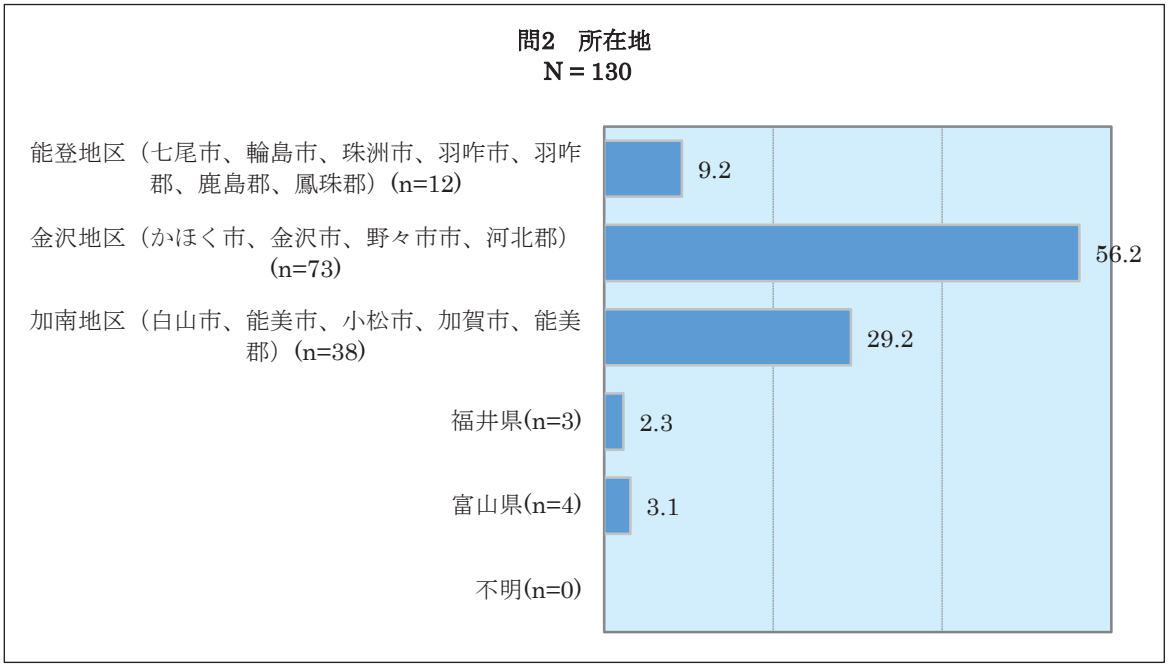
「5 その他」の回答

「5 その他」回答	件数
児童自立支援施設	1

問２　貴機関の所在地についてお聞きします。該当する番号を１つお選びください。

回答施設の所在地は、「金沢地区（かほく市、金沢市、野々市市、河北郡）」が 73 件（56.2%）、「加南地区（白山市、能美市、小松市、加賀市、能美郡）」が 38 件（29.2%）、「能登地区（七尾市、輪島市、珠洲市、羽咋市、羽咋郡、鹿島郡、鳳珠郡）」が 12 件（9.2%）となっている。

No.	カテゴリ	件数	%
1	能登地区（七尾市、輪島市、珠洲市、羽咋市、羽咋郡、鹿島郡、鳳珠郡）	12	9.2
2	金沢地区（かほく市、金沢市、野々市市、河北郡）	73	56.2
3	加南地区（白山市、能美市、小松市、加賀市、能美郡）	38	29.2
4	福井県	3	2.3
5	富山県	4	3.1
	不明	0	0.0
	N　（%ﾍﾞｰｽ）	130	100

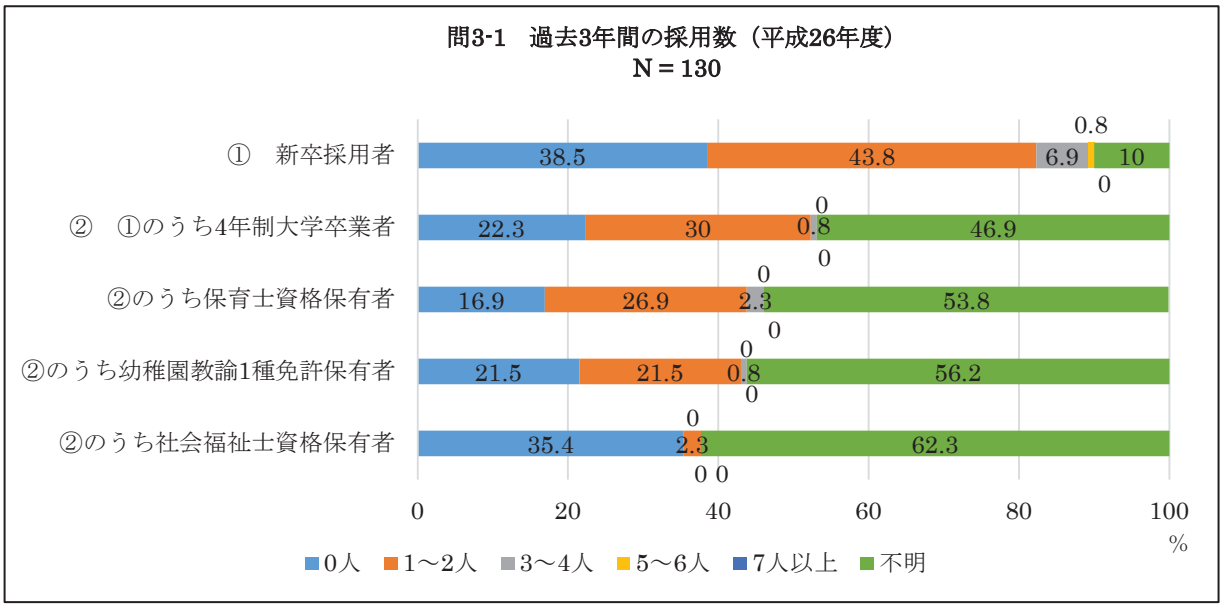


問３　貴機関における過去３か年の新卒採用実績を年度別にご記入ください。

回答施設の過去 3 年間の採用人数は、平成 26 年度の新卒採用者は「1～2 人」が 57 件（43.8%）と最も多かった。4 年制大学卒業者は「1～2 人」が 39 件（30.0%）と最も多かった。保育士資格保有者は「1～2 人」が 35 件（26.9%）と最も多かった。幼稚園教諭 1 種免許保有者は「0 人」と「1～2 人」が 28 件（21.5%）と最も多かった。社会福祉士資格保有者は「0 人」が 46 件（35.4%）と最も多かった。

【平成 26 年度】

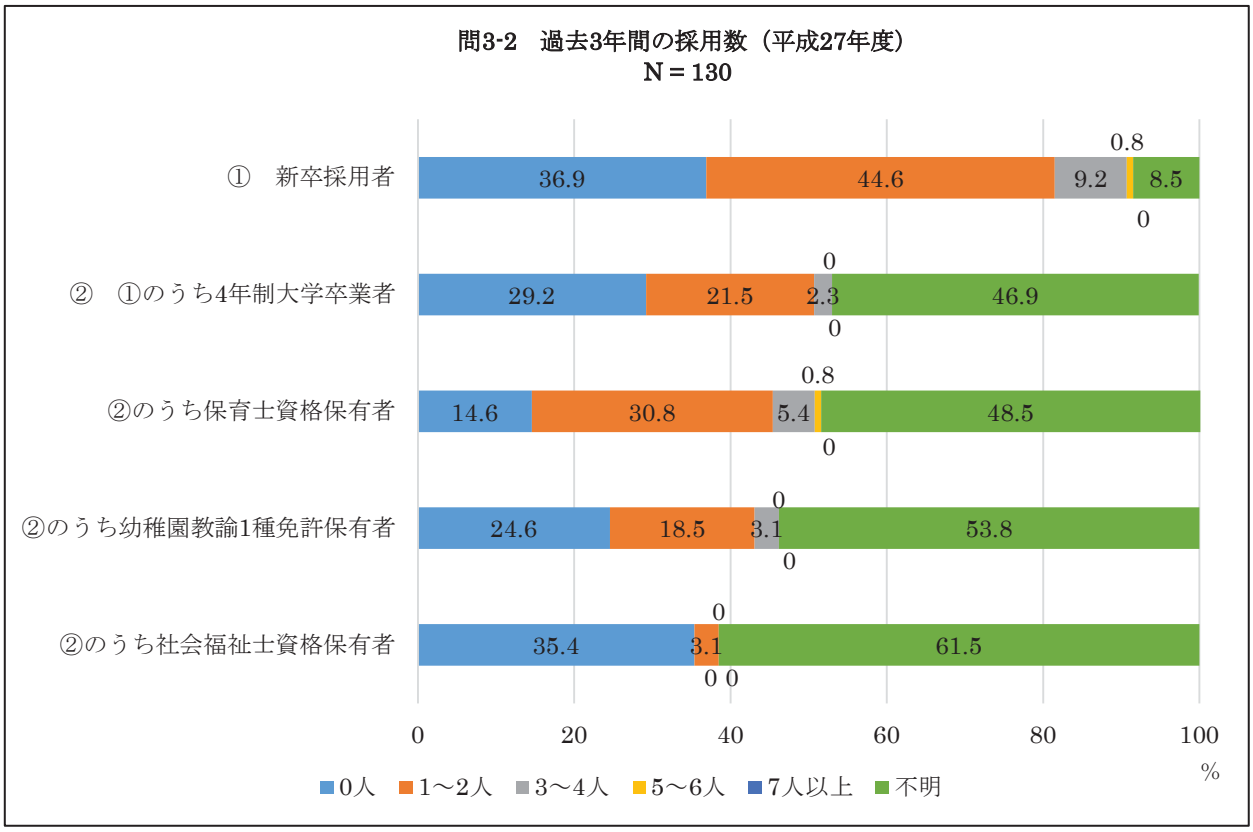
No.	カテゴリ	① 新卒採用者		② ①のうち 4 年制大学卒業者		②のうち保育士資格保有者		②のうち幼稚園教諭 1 種免許保有者		②のうち社会福祉士資格保有者	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1	0 人	50	38.5	29	22.3	22	16.9	28	21.5	46	35.4
2	1～2 人	57	43.8	39	30.0	35	26.9	28	21.5	3	2.3
3	3～4 人	9	6.9	1	0.8	3	2.3	1	0.8	0	0.0
4	5～6 人	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	7 人以上	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	不明	13	10.0	61	46.9	70	53.8	73	56.2	81	62.3
	合計	130	100	130	100	130	100	130	100	130	100



平成 27 年度の新卒採用者は「1～2 人」が 58 件（44.6%）と最も多かった。4 年制大学卒業者は「0 人」が 38 件（29.2%）と最も多かった。保育士資格保有者は「1～2 人」が 40 件（30.8%）と最も多かった。幼稚園教諭 1 種免許保有者は「0 人」が 32 件（24.6%）と最も多かった。社会福祉士資格保有者は「0 人」が 46 件（35.4%）と最も多かった。

【平成 27 年度】

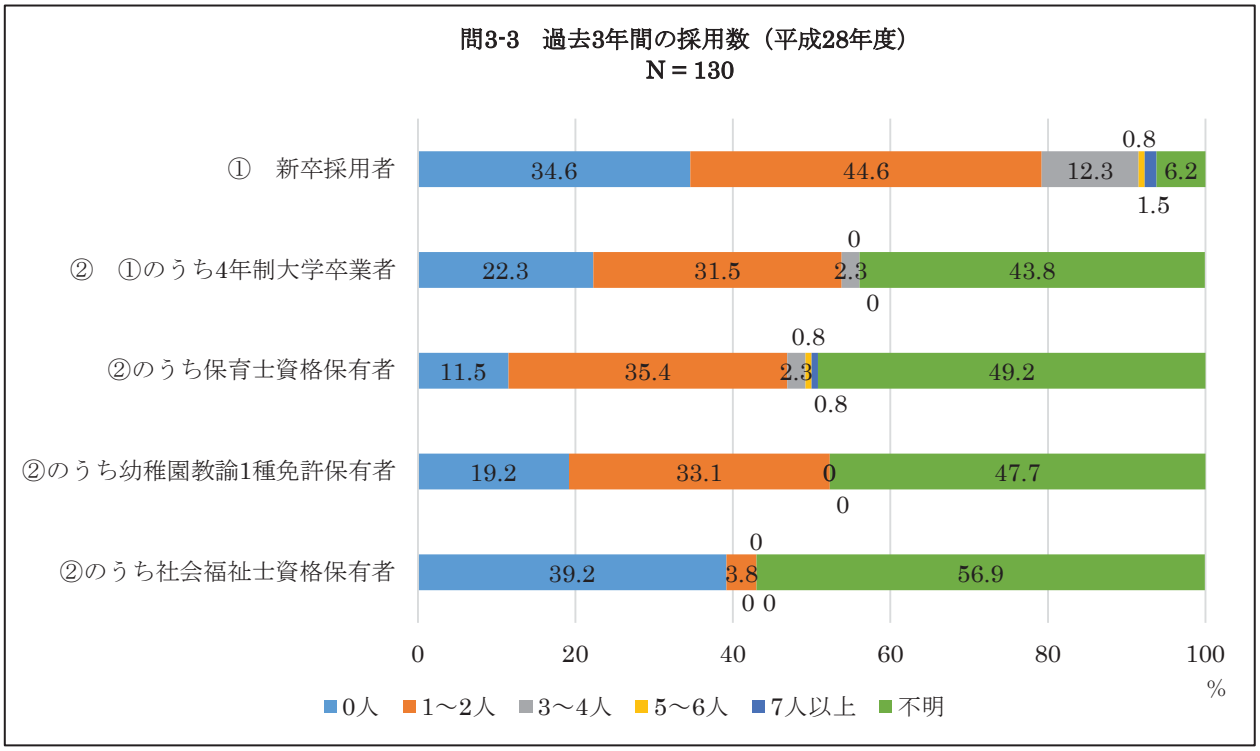
No.	カテゴリ	① 新卒採用者		② ①のうち 4 年制大学卒業者		②のうち保育士資格保有者		②のうち幼稚園教諭 1 種免許保有者		②のうち社会福祉士資格保有者	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1	0 人	48	36.9	38	29.2	19	14.6	32	24.6	46	35.4
2	1～2 人	58	44.6	28	21.5	40	30.8	24	18.5	4	3.1
3	3～4 人	12	9.2	3	2.3	7	5.4	4	3.1	0	0.0
4	5～6 人	1	0.8	0	0.0	1	0.8	0	0.0	0	0.0
5	7 人以上	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	不明	11	8.5	61	46.9	63	48.5	70	53.8	80	61.5
	合計	130	100	130	100	130	100	130	100	130	100



平成 28 年度の新卒採用者は「1～2 人」が 58 件（44.6%）と最も多かった。4 年制大学卒業者は「1～2 人」が 41 件（31.5%）と最も多かった。保育士資格保有者は「1～2 人」が 46 件（35.4%）と最も多かった。幼稚園教諭 1 種免許保有者は「1～2 人」が 43 件（33.1%）と最も多かった。社会福祉士資格保有者は「0 人」が 51 件（39.2%）と最も多かった。

【平成 28 年度】

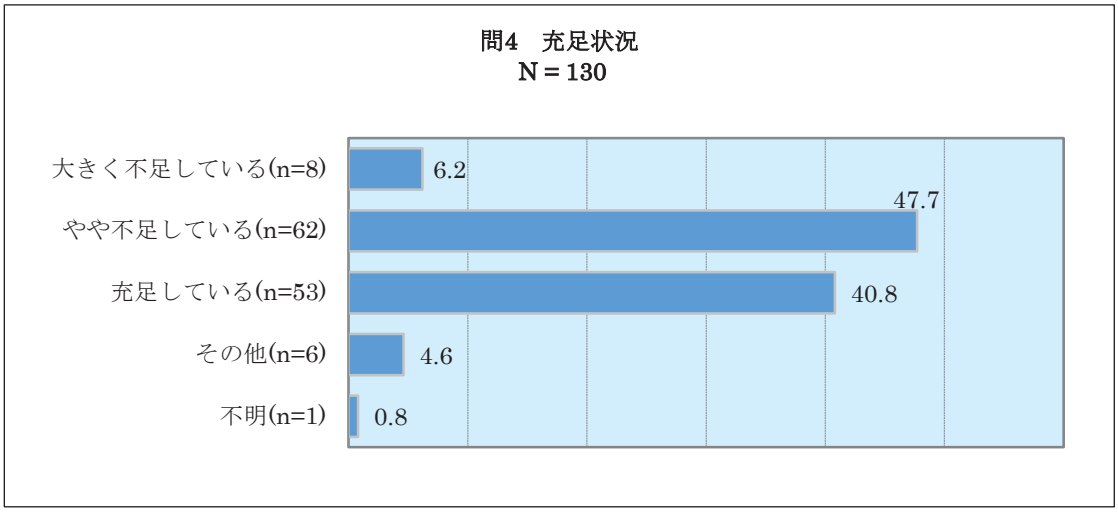
No.	カテゴリ	① 新卒採用者		② ①のうち 4 年制大学卒業者		②のうち保育士資格保有者		②のうち幼稚園教諭 1 種免許保有者		②のうち社会福祉士資格保有者	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1	0 人	45	34.6	29	22.3	15	11.5	25	19.2	51	39.2
2	1～2 人	58	44.6	41	31.5	46	35.4	43	33.1	5	3.8
3	3～4 人	16	12.3	3	2.3	3	2.3	0	0.0	0	0.0
4	5～6 人	1	0.8	0	0.0	1	0.8	0	0.0	0	0.0
5	7 人以上	2	1.5	0	0.0	1	0.8	0	0.0	0	0.0
	不明	8	6.2	57	43.8	64	49.2	62	47.7	74	56.9
	合計	130	100	130	100	130	100	130	100	130	100



問４　現在の貴機関職員の充足状況についてお聞きします。該当する番号を１つお選びください。

回答施設の職員充足状況については、「やや不足している」が 62 件（47.7%）と最も多く、次に「充足している」が 53 件（40.8%）、「大きく不足している」が 8 件（6.2%）となっている。

No.	カテゴリ	件数	%
1	大きく不足している	8	6.2
2	やや不足している	62	47.7
3	充足している	53	40.8
4	その他	6	4.6
	不明	1	0.8
	合計	130	100



「4 その他」の回答

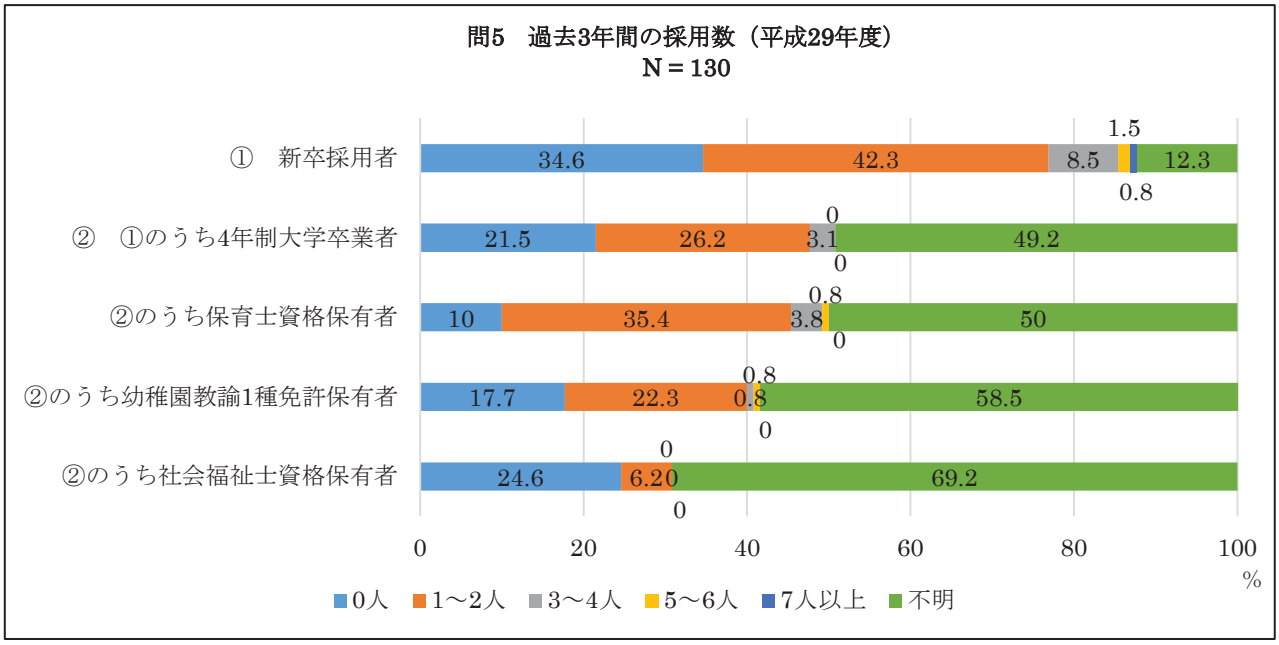
「4 その他」回答
派遣職員を数名雇用し現在充足している
2 月に乳児 2 名が入所するため、やや不足している
育休中の職員がいる為状況的にはやや不足
将来的に人員を増やす予定
意欲のある方（保育の質向上のため）
女性の支援員が不足

問５　貴機関の平成 29 年度の新卒採用・計画を実数（予定数）でご記入ください。

回答施設の平成 29 年度の採用予定人数は、新卒採用者は「1～2 人」が 55 件（42.3%）と最も多かった。4 年制大学卒業者は「1～2 人」が 34 件（26.2%）と最も多かった。保育士資格保有者は「1～2 人」が 46 件（35.4%）と最も多かった。幼稚園教諭 1 種免許保有者は「1～2 人」が 29 件（22.3%）と最も多かった。社会福祉士資格保有者は「0 人」が 32 件（24.6%）と最も多かった。

【平成 29 年度（予定数）】

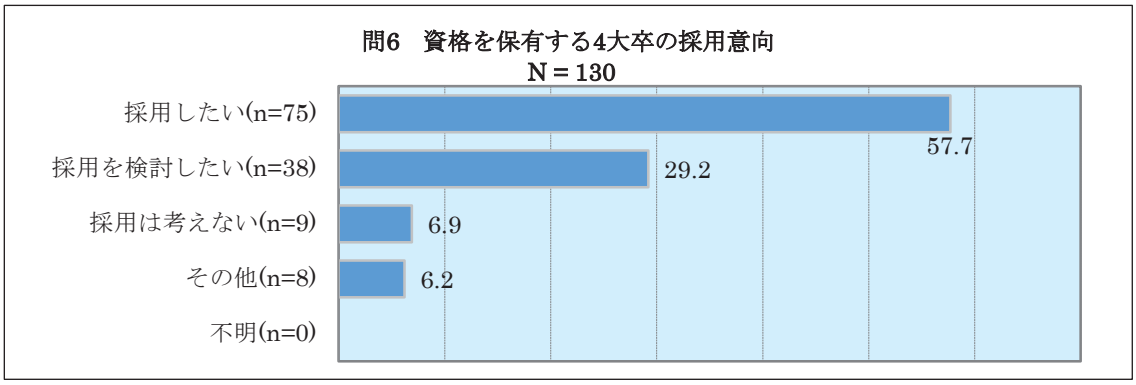
No.	カテゴリ	① 新卒採用者		② ①のうち 4 年制大学卒業者		②のうち保育士資格保有者		②のうち幼稚園教諭 1 種免許保有者		②のうち社会福祉士資格保有者	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1	0 人	45	34.6	28	21.5	13	10.0	23	17.7	32	24.6
2	1～2 人	55	42.3	34	26.2	46	35.4	29	22.3	8	6.2
3	3～4 人	11	8.5	4	3.1	5	3.8	1	0.8	0	0.0
4	5～6 人	2	1.5	0	0.0	1	0.8	1	0.8	0	0.0
5	7 人以上	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	不明	16	12.3	64	49.2	65	50.0	76	58.5	90	69.2
	合計	130	100	130	100	130	100	130	100	130	100



問６　貴機関では、４年制大学を卒業した保育士、幼稚園教諭１種、社会福祉士の資格・免許保有者の採用にどのようなお考えをお持ちですか。該当する番号を１つお選びください。

回答施設の 4 年制大学を卒業した保育士、幼稚園教諭 1 種、社会福祉士の資格・免許保有者の採用意向については、「採用したい」が 75 件（57.7%）、「採用を検討したい」が 38 件（29.2%）であった。「採用したい」と「採用を検討したい」の合計は 113 件（86.9%）となり、9 割弱の回答施設が 4 年制大学を卒業した保育士、幼稚園教諭 1 種、社会福祉士の資格・免許保有者の採用を考えていることが明らかとなった。

No.	カテゴリ	件数	%
1	採用したい	75	57.7
2	採用を検討したい	38	29.2
3	採用は考えない	9	6.9
4	その他	8	6.2
	不明	0	0.0
	合計	130	100



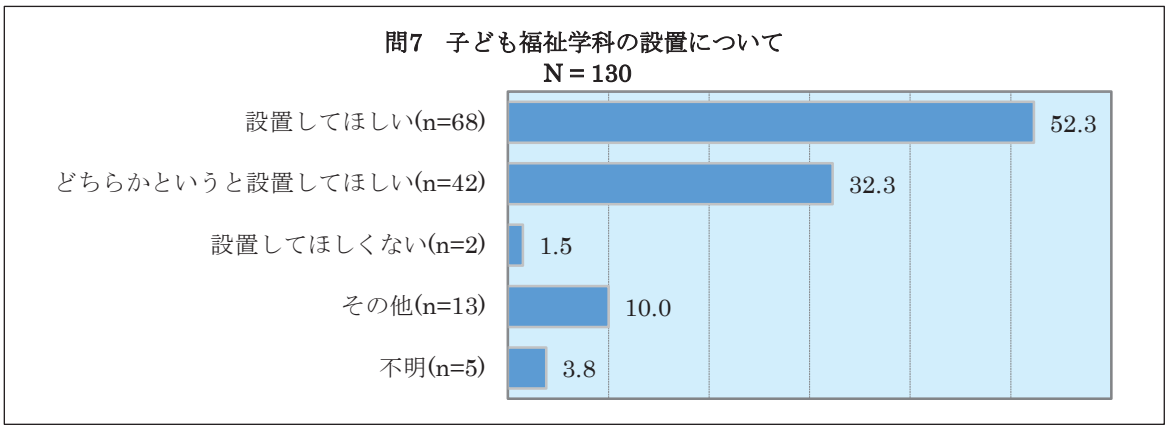
「4 その他」の回答

「4 その他」回答
白山市での採用の為分からない
公立なので行政による配置となります
特に学歴にこだわらない
大学にはこだわりません。何よりも“人”（人間性）がよければよいと思います。
保育は学歴より個々の人間性が重要だと思うから。
人事権がない
法人全体としての採用計画に位置づけている

問７　貴機関では、４年制の金城大学社会福祉学部子ども福祉学科（仮称）設置についてどのようなお考えをお持ちですか。該当する番号を１つお選びください。

金城大学社会福祉学部子ども福祉学科の設置についての回答施設の考えは、「設置してほしい」が 68 件（52.3%）、「どちらかというと設置してほしい」が 42 件（32.3%）であった。「設置してほしい」と「どちらかというと設置してほしい」の合計は 110 件（84.6%）となり、8 割強の回答施設が金城大学社会福祉学部子ども福祉学科の設置を希望していることが明らかとなった。

No.	カテゴリ	件数	%
1	設置してほしい	68	52.3
2	どちらかというと設置してほしい	42	32.3
3	設置してほしくない	2	1.5
4	その他	13	10.0
	不明	5	3.8
	合計	130	100



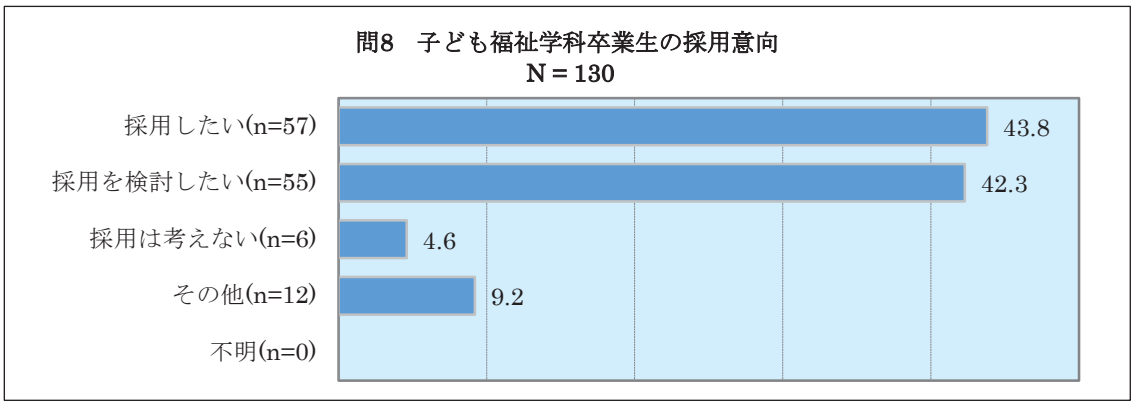
「4 その他」の回答

「4 その他」回答
必要なのかわからないので
わかりません
法的規制の有無が分からない
大学にはこだわりません。何よりも“人”（人間性）がよければよいと思います。
こども専攻との違いがよく分からない
どちらでも良い
わからない
人事権がない

問８　貴機関では、金城大学社会福祉学部子ども福祉学科（仮称）を卒業した保育士、幼稚園教諭１種、社会福祉士の資格・免許保有者の採用にどのようなお考えをお持ちですか。該当する番号を１つお選びください。

回答施設の金城大学社会福祉学部子ども福祉学科卒業生の採用意向については、「採用したい」が 57 件（43.8%）、「採用を検討したい」が 55 件（42.3%）であった。「採用したい」と「採用を検討したい」の合計は 112 件（86.2%）となり、9 割弱の回答施設が金城大学社会福祉学部子ども福祉学科の卒業生の採用を考えていることが明らかとなった。

No.	カテゴリ	件数	%
1	採用したい	57	43.8
2	採用を検討したい	55	42.3
3	採用は考えない	6	4.6
4	その他	12	9.2
	不明	0	0.0
	合計	130	100



「4 その他」の回答

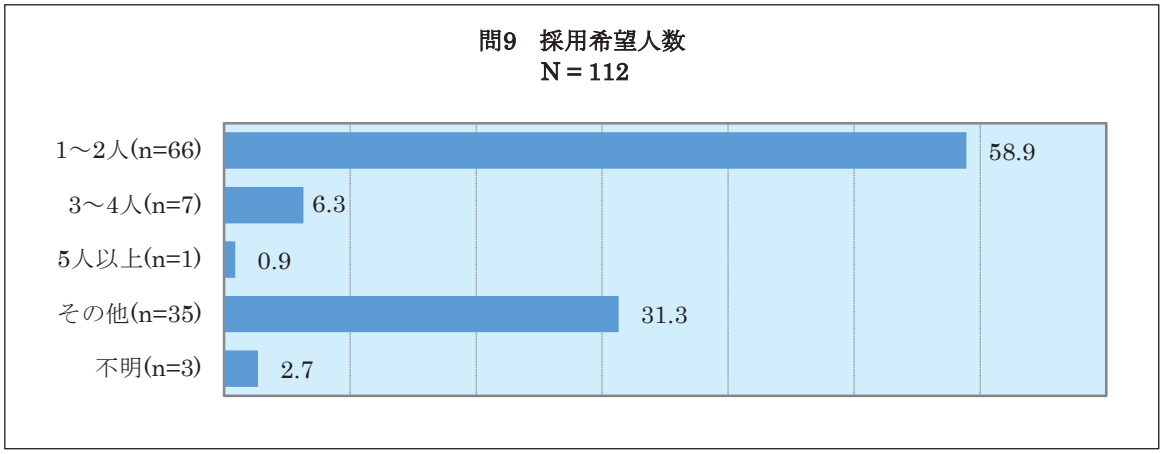
「4 その他」回答
白山市での採用の為回答できない
法的規制の有無が分からない
大学にはこだわりません。何よりも“人”（人間性）がよければよいと思います。
特に考えていない
町立なので町が採用するので。
採用試験をやってみないと分からない。
人事権がない

【問 9 は、問 8 で「1 採用したい」「2 採用を検討したい」のいずれかを回答した 112 件に対する設問】

問９　上記問 8 で、「1」または「2」を選択された場合のみ、ご回答ください。
貴機関では、金城大学社会福祉学部子ども福祉学科（仮称）を卒業した保育士、幼稚園教諭 1 種、社会福祉士の資格・免許保有者を毎年何人程度採用したいというお考えをお持ちですか。該当する番号を 1 つお選びください。

金城大学社会福祉学部子ども福祉学科の卒業生の採用希望人数については、「1～2 人」が 66 件（58.9%）と最も多く、次に「その他」が 35 件（31.3%）、「3～4 人」が 7 件（6.3%）の順に続いている。また、1 年あたりで採用想定人数を計算すると、各選択肢の小さい方の数字と回答件数をかけた最小採用想定人数は 92 人、各選択肢の大きい方の数字と回答件数をかけた最大採用想定人数は 165 人となった。

No.	カテゴリ	件数	%	１年間あたりの採用想定人数	
				最小採用想定人数	最大採用想定人数
1	1～2 人	66	58.9	1 人×66 施設＝66 人	2 人×66 施設＝132 人
2	3～4 人	7	6.3	3 人× 7 施設＝21 人	4 人× 7 施設＝ 28 人
3	5 人以上	1	0.9	5 人× 1 施設＝ 5 人	5 人× 1 施設＝ 5 人
4	その他	35	31.3	－	－
	不明	3	2.7	－	－
	合計	112	100	92 人	165 人



「4 その他」の回答

「4 その他」回答	「4 その他」回答
毎年必ず必要とは限らないので	補充時
隔年以上になると思う	毎年ではないが希望者があれば検討したい
その年度によって必要数が違うので	向上心のある人を育てて下さい
採用したいが毎年とは限らない。	充足している
採用する必要がある年には 1 名ほど	求人の有無は分かりません
学校、学科を問わず良い人材（人格等）がいれば、保育士不足分を採用したい。	毎年何人というよりはその時の状況による
利用人数と職員の雇用人数によって異なる	数年にひとり
入所児童数によるのではっきり答えられない。	その年の採用状況による
退職人数や児童数による。	その年の状況によるので毎年必ず採用とは言えないが、その年で考えます。
毎年とは限らないが、1～2 人	今のところわからない
短大卒でも充分に仕事をこなせるので、まだ 4 年制卒を採用したことがないので、何人というと答えられない。	欠員等あれば考えたい
園の経営状況による	毎年ではないが 1～2 人
検討中	毎年ではなく何年かに 1 度程度
未定	年度毎の採用枠を基準に検討
退職数、園児数	採用人数による
今のところ未定	欠員の状況に応じる
今のところ未	毎年というわけではない
欠員のある場合その数	

問 10　平成 30 年 4 月開設予定の金城大学社会福祉学部子ども福祉学科（仮称）について、ご意見等がございましたらご自由にお書きください。

問 10 に対する主な回答は以下の通りとなっている。

施設種類	ご意見･ご要望
幼稚園	人材育成を強化する為に更に深く追求して学んでもらいたいと思います
幼稚園	4 年間でしっかり学んだ学生を社会に出して頂きたい。
幼稚園	良い人材を見つけ育てて下さい
幼稚園	資格、免許取得ももちろん大切ですが、現場で充分に発揮できる人材養成に期待しています。子どもの成長を共に喜びサポートできる保育者を待っています。
幼稚園	社会福祉の視覚があればそれにこしたことはないが、今の学生が、3 つの資格がとれ、それが活用できるのか、頭だけで現場で動けるのかが心配である
幼稚園	質の高い教育をお願いしたいです。
幼稚園	教育実習の協力はしているが大学で学生に民間や地元の就職等斡旋をしてほしい。人材不足で実習受入が難しくなる。
保育園	4 年間の勉強期間がある為、多面的に経験を積み、保育現場の即戦力となる事を願います。（メンタル面も含む）
保育園	卒業後も保育士として働いて下さる方を育てて下さい。保育士不足で、本当に困っています。
保育園	子どもが少なくなってきていて、大学でも入学数が減少しているようだが、設置が必要なのかわからない。
保育園	保育士不足にならないために、優秀な 4 年制の学生を養成していただきたいと願っています。
保育園	学科が増えることはとても良いのですが、いざ就職になると、なかなか採用が決まりません。募集をしてもゼロです。もっと保育士・幼稚園に就職することを進めて欲しいです。
保育園	子ども達、社会のために、いい人材を育成してほしいです。よろしくお願いします。
保育園	保育・教育に関する考え方も色々変化しており、卒業後、学校で勉強して来たことを生かし、現在いる職員の刺激となり、保育の質を高められるよう力をつけられるよう 4 年間通して欲しい。
保育園	ひとり 1 人の子どもを大切に想い、接していける、そして、向上心のある学生を 1 人でも多く保育士（保育教諭）として社会に送り出してほしいです。
保育園	資格・免許取得を目的として学生は集まってくると思うが、実際に保育士として働いてくれる人材を輩出してくれる学科となるよう期待しています。
保育園	質の高い学生を教育・保育現場に送り出していただきますようお願い致します。
保育園	子どもの前に立つ人として、自分を磨き、福祉の精神を持ってほしい
認定こども園	期待します。
認定こども園	計画が遅いのでは？
認定こども園	資質向上にむけて保育・教育現場の更なるレベルアップを期待します。

施設種類	ご意見･ご要望
認定こども園	短大と 4 年制の学生の質の違いがよくわかりません。
認定こども園	期待しています。
認定こども園	専門家として質の高い学生を社会に送り出して下さい。
福祉施設	4 年卒とか資格云々よりも、まず児童福祉についての認識と、施設で働く覚悟を育てて頂けたらと思います。「育てる」ではなく「共に育つ」という感覚、社会的養護を必要とする子どもの本質について学べるようにお願いしたい。
福祉施設	保育を学ぶ上で障害を持った子どもに接することはとてもプラスになります。そこを理解して実習して下さい。お待ちしています。
福祉施設	児童養護施設で働きたい人が減少しているので、出来れば実習等も含めて施設に就職希望者が増えるように働きかけてほしいと思います。
福祉施設	子ども好きで、ボランティア意識の高い学生がよいと思います。

社会福祉学部子ども福祉学科　カリキュラム表

区分	1年						2年						3年						4年					
	前期	必修	選択	後期	必修	選択	前期	必修	選択	後期	必修	選択	前期	必修	選択	後期	必修	選択	前期	必修	選択	後期	必修	選択
基礎科目	スポーツ	1		スポーツ理論	2		英語Ⅲ	1		英語Ⅳ		1	レクリエーション活動Ⅰ		1	レクリエーション活動Ⅱ		1						
	英語Ⅰ	1		英語Ⅱ	1		言葉と文化（英語）Ⅰ		1	言葉と文化（英語）Ⅱ		1	言葉と文化（英語）Ⅲ		1	言葉と文化（英語）Ⅳ		1						
	学習方法演習Ⅰ	1		学習方法演習Ⅱ	1		言葉と文化（中国語）Ⅰ		1	言葉と文化（中国語）Ⅱ		1	言葉と文化（中国語）Ⅲ		1	言葉と文化（中国語）Ⅳ		1						
				情報処理演習Ⅰ		1	基礎演習Ⅰ	1		基礎演習Ⅱ	1													
							情報処理演習Ⅱ		1															
主題科目	ボランティア入門	2		ボランティア活動Ⅰ（通年）		1	ボランティア活動Ⅱ（通年）		−	ボランティア活動Ⅱ（通年）		1	健康科学		2	生命科学		2	自然地理		2	日本文学Ⅱ		2
	ボランティア活動Ⅰ（通年）		−	日本語表現		2	器楽Ⅱ		1	器楽Ⅲ		1	白山市の自然と文化		2	自然科学		2	西洋史		2	地誌		2
	美術		1	器楽Ⅰ		1	幼児体育Ⅱ		1				哲学		2	日本文学Ⅰ		2	政治学		2	東洋史		2
	文書処理演習		1	図画工作Ⅰ		1	教養ゼミⅢ		1				人文地理		2	日本史Ⅰ		2	経済学Ⅱ		2			
	音楽		1	幼児体育Ⅰ		1							器楽Ⅳ		1	日本史Ⅱ		2	統計学		2			
	教養ゼミⅠ		1	子どもと生活		2							図画工作Ⅱ		1	宗教学		2						
				教養ゼミⅡ		1							法学（憲法）Ⅰ		2	子どもと文化		1						
																法学Ⅱ		2						
																経済学Ⅰ		2						
専門基本科目	社会福祉概論Ⅰ	2		社会福祉概論Ⅱ	2					障害者福祉論	2		介護福祉論Ⅰ	2		高齢者福祉論	2		就労支援		1	社会福祉史		2
	心理学Ⅰ		2	児童・家庭福祉論	2					社会福祉施設経営論		2	社会保障論Ⅰ		2	介護福祉論Ⅱ		2	権利擁護と成年後見		2	福祉行財政と福祉計画		2
	社会学		2	心理学Ⅱ		2							公的扶助論		2	社会保障論Ⅱ		2	更生保護		1			
													地域福祉論Ⅰ		2	地域福祉論Ⅱ		2						
													社会調査		2	医療福祉論		2						
専門展開科目	ソーシャルワーク論Ⅰ		2	ソーシャルワーク論Ⅱ		2	ソーシャルワーク論Ⅲ		2	ソーシャルワーク論Ⅳ		2	ソーシャルワーク論Ⅴ		2	ソーシャルワーク論Ⅵ		2	ソーシャルワーク演習Ⅳ		1	ソーシャルワーク演習Ⅴ		1
	幼児教育原理	2		幼児教育者論	2		家庭支援論		2	ソーシャルワーク演習Ⅰ		1	ソーシャルワーク演習Ⅱ		1	ソーシャルワーク演習Ⅲ		1	相談援助		1	保育・教職実践演習（幼稚園）		2
	保育内容総論	1		保育原理Ⅱ		2	保育者論		2	社会的養護内容		1	保育方法論	2		保育の心理学		1	公衆衛生学		2	ジェンダー		2
	保育課程論	2		子どもの保健Ⅰ		2	発達心理学Ⅰ		2	発達心理学Ⅱ		2	臨床心理学Ⅰ		2	臨床心理学Ⅱ		2	生理学		2	卒業研究ゼミⅡ	1	
	保育原理Ⅰ	2		保育内容（言葉の指導Ⅱ）	1		幼児教育心理学		2	母子保健		2	幼児理解と教育相談	2		人格心理学		2	手話		1	福祉総合演習		1
	社会的養護	2		子どもの食と栄養Ⅱ		1	医学一般		2	障害児保育演習Ⅱ		2	保育相談支援		1	カウンセリングⅠ		1	点字		1	卒業論文（通年）	4	
	保育内容（言葉の指導Ⅰ）	1		乳児保育Ⅱ		1	子どもの保健Ⅱ		1	保育内容（健康の指導Ⅱ）	1		リハビリテーション論			カウンセリングⅡ		2	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ		1			
	子どもの食と栄養Ⅰ		1	早期現場体験指導		1	障害児保育		2	保育内容（人間関係の指導Ⅱ）	1		生活支援技術Ⅰ		2	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ		2	幼児教育実習指導（3期）		1			
	乳児保育Ⅰ		1	早期現場体験		1	障害児保育演習Ⅰ		1	保育内容（音楽表現の指導Ⅱ）	1		ソーシャルワーク実習指導Ⅰ		1	ソーシャルワーク実習Ⅱ		1	幼児教育実習Ⅱ		3			
				海外文化・福祉事情		2	保育内容（健康の指導Ⅰ）	1		保育内容（美術表現の指導Ⅱ）	1		ソーシャルワーク実習Ⅰ		1	幼児教育実習指導（3期）		1	国際福祉政策		−			
							保育内容（人間関係の指導Ⅰ）	1		保育実習指導Ⅰ－A（通年）		1	幼児教育実習指導（3期）		−	幼児教育実習Ⅰ		2	卒業研究ゼミⅠ	1				
							保育内容（環境の指導）	1		保育実習指導Ⅰ－B（通年）		1	基礎ゼミⅠ	1		基礎ゼミⅡ	1		福祉総合学習		2			
							保育内容（音楽表現の指導Ⅰ）	1		保育実習Ⅰ－A（通年）		2							卒業論文（通年）	−				
							保育内容（美術表現の指導Ⅰ）	1		保育実習Ⅰ－B（通年）		2												
							保育実習指導Ⅰ－A（通年）		−	保育実習指導Ⅱ		1												
							保育実習指導Ⅰ－B（通年）		−	保育実習Ⅱ		2												
							保育実習Ⅰ－A（通年）		−	教育関係法規		2												
							保育実習Ⅰ－B（通年）		−	教育情報機器演習		2												
留学生科目	日本語Ⅰ		2	日本語Ⅱ		2	日本語Ⅲ		2	言葉と文化（日本語）Ⅰ		1	言葉と文化（日本語）Ⅱ		1									
単位数計		17	14		11	26		7	24		7	30		7	36		3	46		1	30		5	16

資料13

金城大学地域連携・ボランティアセンター規程

（設置）

第１条　学校法人金城学園金城大学（以下「本学」という。）に、金城大学地域連携・ボランティアセンター（以下「センター」という。）を設置する。

２　この規程は、センターに関する必要な事項を定める。

（目的）

第２条　センターは、ボランティア活動の支援及び推進並びに地域貢献の総合的推進を通じて、本学の教育、研究及び社会貢献に寄与することを目的とする。

（業務）

第３条　センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

（１）ボランティア活動に関する相談及び支援

（２）ボランティア活動に関する情報の収集、管理及び提供並びに広報

（３）ボランティア関係施設及び機関等との連絡調整

（４）ボランティア活動に関する調査及び研究

（５）ボランティア関係科目の企画及び実施

（６）地域の社会福祉関係機関、医療・保健機関及び行政との連携及び協力に関すること。

（７）民間機関及び地域社会への学術情報の提供及び研究成果の活用方法に関すること。

（８）公開講座、研修会及びその他の生涯学習の推進に関すること。

（９）センターの予算及び事業計画等に関すること。

（１０）前各号に掲げるもののほか、センターの目的を達成するために必要な事項

（組織）

第４条　センターは、次の各号に掲げる者をもって組織する。

（１）地域連携・ボランティアセンター長（以下「センター長」という。）

（２）センター教育職員（以下「センター教員」という。）

（３）事務職員

２　センターに副センター長を置くことができる。

３　センター長は、センターを代表し、センターの事業及び管理運営全般を統括する。センター長に事故あるときは、副センター長がその職務を代行する。

４　センター長及び副センター長は、学長が推薦し、理事長が任命する。

５　第１項第３号の職員は、学長又は事務局長とセンター長が協議の上推薦し、理事長が任命する。

（任期）

第５条　前条第１項第３号の職員の任期は、１年とし、再任を妨げないものとする。ただし、任期の途中において退任した委員の後任者の任期は、その残任期間とする。

（所管）
第６条　委員会の事務は、教学支援部と協力して、総務企画部が行う。

（運営委員会）
第７条　センターを運営するために運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。
２　委員会は、センター長が招集し、会議の議長に当たる。
３　委員会は、センター長及び次に掲げる委員により構成し、センター長は、必要に応じて関係ある職員の出席を求めることができる。
（１）第４条第１項第２号に定める職員
（２）総務企画部長又は相当の職にある者

（審議事項）
第８条　委員会は、次の事項を審議する。
（１）センターの運営に関する事項
（２）第３条に定める事項

（重要事項の承認）
第９条　センターの業務の中で本学にとって特に重要と認められる事項については、学長及び理事長の承認を得なければならない。

（定足数）
第１０条　委員会は、委員の過半数の出席がなければ開催することができない。

（改廃）
第１１条　この規程の改廃は、教授会の議を経て学長が行う。

附　則
１　この規程は、平成２７年４月１日から施行する。
２　金城大学ボランティアセンター規程（平成２５年４月１日施行）は、廃止する。

附　則
この規程は、平成２８年４月１日から施行する。

社会福祉学部子ども福祉学科　学びの体系図

科目区分		1年 前期	必修	選択	1年 後期	必修	選択	2年 前期	必修	選択	2年 後期	必修	選択
教養科目	幼児教育・保育の基礎となる教養を学ぶ科目群	スポーツ	1		スポーツ理論	2		英語Ⅲ	1		英語Ⅳ		1
		英語Ⅰ	1		英語Ⅱ	1		言葉と文化（英語）Ⅰ		1	言葉と文化（英語）Ⅱ		1
		学習方法演習Ⅰ	1		学習方法演習Ⅱ	1		言葉と文化（中国語）Ⅰ		1	言葉と文化（中国語）Ⅱ		1
		ボランティア入門	2		情報処理演習Ⅰ		1	基礎演習Ⅰ	1		基礎演習Ⅱ	1	
		文書処理演習		1	日本語表現		2	情報処理演習Ⅱ		1			
		教養ゼミⅠ		1	教養ゼミⅡ		1	教養ゼミⅢ		1			
社会福祉の理解	人間と社会を理解するための科目群	ボランティア活動Ⅰ（通年）		−	ボランティア活動Ⅰ（通年）		1	ボランティア活動Ⅱ（通年）		−	ボランティア活動Ⅱ（通年）		1
		社会福祉概論Ⅰ	2		社会福祉概論Ⅱ	2		ソーシャルワーク論Ⅲ		2	ソーシャルワーク論Ⅲ	2	
		社会学		2	児童・家庭福祉論	2		家庭支援論		2	社会福祉施設経営論		2
		ソーシャルワーク論Ⅰ		2	ソーシャルワーク論Ⅱ		2				ソーシャルワーク論Ⅳ		2
					海外文化・福祉事情		2				ソーシャルワーク演習Ⅰ		1
											教育関係法規		2
											教育情報機器演習		2
こころとからだ	人間の心と体、医学・医療の基礎について学ぶ科目群	心理学Ⅰ		2	心理学Ⅱ		2	発達心理学Ⅰ		2	発達心理学Ⅱ		2
					子どもの保健Ⅰ		2	幼児教育心理学		2	母子保健		2
								医学一般		2			
								子どもの保健Ⅱ		1			
教育・保育の理論と内容	幼児教育の基礎理論と幼児教育・保育の内容と指導方法に関する科目群	美術		1	器楽Ⅰ		1	器楽Ⅱ		1	器楽Ⅲ		1
		音楽		1	図画工作Ⅰ		1	幼児体育Ⅱ		1	社会的養護内容		1
		幼児教育原理	2		幼児体育Ⅰ		1	保育者論		2	障害児保育演習Ⅱ		1
		保育内容総論	1		子どもと生活		2	障害児保育		2	保育内容（健康の指導Ⅱ）	1	
		保育課程論	2		幼児教育者論	2		障害児保育演習Ⅰ		1	保育内容（人間関係の指導Ⅱ）	1	
		保育原理Ⅰ	2		保育原理Ⅱ		2	保育内容（健康の指導Ⅰ）	1		保育内容（音楽表現の指導Ⅱ）	1	
		社会的養護	2		保育内容（言葉の指導Ⅱ）	1		保育内容（人間関係の指導Ⅰ）	1		保育内容（美術表現の指導Ⅱ）	1	
		保育内容（言葉の指導Ⅰ）	1		子どもの食と栄養Ⅱ		1	保育内容（環境の指導）	1				
		子どもの食と栄養Ⅰ		1	乳児保育Ⅱ		1	保育内容（音楽表現の指導Ⅰ）	1				
		乳児保育Ⅰ		1				保育内容（美術表現の指導Ⅰ）	1				
実習	実習に関する科目群				早期現場体験指導		1	保育実習指導Ⅰ－A（通年）		−	保育実習指導Ⅰ－A（通年）		1
					早期現場体験		1	保育実習指導Ⅰ－B（通年）		−	保育実習指導Ⅰ－B（通年）		1
								保育実習Ⅰ－A（通年）		−	保育実習Ⅰ－A（通年）		2
								保育実習Ⅰ－B（通年）		−	保育実習Ⅰ－B（通年）		2
											保育実習指導Ⅱ		1
											保育実習Ⅱ		2
専門的研究	修得した専門知識を基に専門的研究を行う科目群												
		単位数計	17	12	単位数計	11	24	単位数計	7	22	単位数計	7	29

科目区分		3年 前期	必修	選択	3年 後期	必修	選択	4年 前期	必修	選択	4年 後期	必修	選択
教養科目	幼児教育・保育の基礎となる教養を学ぶ科目群	レクリエーション活動Ⅰ		1	レクリエーション活動Ⅱ		1	自然地理		2	日本文学Ⅱ		2
		言葉と文化（英語）Ⅲ		1	言葉と文化（英語）Ⅳ		1	西洋史		2	地誌		2
		言葉と文化（中国語）Ⅲ		1	言葉と文化（中国語）Ⅳ		1	政治学		2	東洋史		2
		健康科学		2	生命科学		2	経済学Ⅱ		2			
		白山市の自然と文化		2	自然科学		2	統計学		2			
		人文地理		2	日本文学Ⅰ		2						
		哲学		2	日本史Ⅰ		2						
		法学（憲法）Ⅰ		2	日本史Ⅱ		2						
					宗教学		2						
					法学Ⅱ		2						
					経済学Ⅰ		2						
社会福祉の理解	人間と社会を理解するための科目群	介護福祉論Ⅰ	2		高齢者福祉論	2		就労支援		1	社会福祉史		2
		社会保障論Ⅰ		2	介護福祉論Ⅱ		2	権利擁護と成年後見		2	福祉行財政と福祉計画		2
		公的扶助論		2	社会保障論Ⅱ		2	更生保護		1	ソーシャルワーク演習Ⅴ		1
		地域福祉論Ⅰ		2	地域福祉論Ⅱ		2	ソーシャルワーク演習Ⅳ		1	ジェンダー		2
		社会調査		2	医療福祉論		2	相談援助		1			
		ソーシャルワーク論Ⅴ		2	ソーシャルワーク論Ⅵ		2	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ		1			
		ソーシャルワーク演習Ⅱ		1	ソーシャルワーク演習Ⅲ		1	手話		1			
		ソーシャルワーク実習指導Ⅰ		1	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ		1	点字		1			
		ソーシャルワーク実習Ⅰ		1	ソーシャルワーク実習Ⅱ		3	国際福祉政策		2			
		生活支援技術Ⅰ		2									
こころとからだ	人間の心と体、医学・医療の基礎について学ぶ科目群	臨床心理学Ⅰ		2	保育の心理学		1	公衆衛生学		2			
		幼児理解と教育相談	2		人格心理学		2	生理学		2			
		リハビリテーション論		2	臨床心理学Ⅱ		2						
					カウンセリングⅠ		2						
					カウンセリングⅡ		2						
教育・保育の理論と内容	幼児教育の基礎理論と幼児教育・保育の内容と指導方法に関する科目群	器楽Ⅳ		1	子どもと文化		1						
		図画工作Ⅱ		1									
		保育方法論	2										
		保育相談支援		1									
実習	実習に関する科目群	幼児教育実習指導（3期）		−	幼児教育実習指導（3期）		−	幼児教育実習指導（3期）		1	保育・教職実践演習（幼稚園）		2
					幼児教育実習Ⅰ		2	幼児教育実習Ⅱ		2			
専門的研究	修得した専門知識を基に専門的研究を行う科目群	基礎ゼミⅠ	1		基礎ゼミⅡ	1		卒業研究ゼミⅠ	1		卒業研究ゼミⅡ	1	
								卒業論文（通年）	−		卒業論文（通年）	4	
								福祉総合学習		2	福祉総合演習		1
		単位数計	7	35	単位数計	3	46	単位数計	1	28	単位数計	5	16

＜備考＞
- 基礎科目
- 主題科目
- 専門基本科目
- 専門展開科目

資料15

入学生及び就職先の地域分布

1. 北陸3県からの入学生の割合

＜平成28年度＞　　上段：単位（人）

学部	石川	富山	福井	北陸3県合計	総数
社会福祉学部	96	17	7	120	128
	75.0%	13.3%	5.5%	93.8%	100.0%
医療健康学部	57	28	5	90	98
	58.2%	28.6%	5.1%	94.3%	100.0%
看護学部	65	9	8	82	88
	73.9%	10.2%	9.1%	93.2%	100.0%
合計	218	54	20	**292**	314
	69.4%	17.2%	6.4%	**93.0%**	100.0%

＜平成27年度＞　　上段：単位（人）

学部	石川	富山	福井	北陸3県合計	総数
社会福祉学部	98	16	11	125	136
	72.1%	11.8%	8.1%	91.9%	100.0%
医療健康学部	81	24	6	111	116
	69.8%	20.7%	5.2%	94.3%	100.0%
看護学部	70	9	8	87	93
	75.3%	9.7%	8.6%	93.5%	100.0%
合計	249	49	25	**323**	345
	72.2%	14.2%	7.2%	**93.6%**	100.0%

＜平成26年度＞　　上段：単位（人）

学部	石川	富山	福井	北陸3県合計	総数
社会福祉学部	112	19	11	142	145
	77.2%	13.1%	7.6%	97.9%	100.0%
医療健康学部	69	24	7	100	105
	65.7%	22.9%	6.7%	94.3%	100.0%
合計	181	43	18	**242**	250
	72.4%	17.2%	7.2%	**96.8%**	100.0%

2. 北陸3県への就職者の割合

＜平成28年度＞　　上段：単位（人）

学部	石川	富山	福井	北陸3県合計	総数
社会福祉学部	101	20	11	132	143
	70.6%	14.0%	7.7%	92.3%	100.0%
医療健康学部	32	24	2	58	86
	37.2%	27.9%	2.3%	67.4%	100.0%
合計	133	44	13	**190**	229
	58.1%	19.2%	5.7%	**83.0%**	100.0%

＜平成27年度＞　　上段：単位（人）

学部	石川	富山	福井	北陸3県合計	総数
社会福祉学部	112	22	3	137	152
	73.7%	14.5%	2.0%	90.1%	100.0%
医療健康学部	22	15	4	41	65
	33.8%	23.1%	6.2%	63.1%	100.0%
合計	134	37	7	**178**	229
	58.5%	16.2%	3.1%	**77.7%**	100.0%

＜平成26年度＞　　上段：単位（人）

学部	石川	富山	福井	北陸3県合計	総数
社会福祉学部	100	29	12	141	151
	66.2%	19.2%	7.9%	93.4%	100.0%
医療健康学部	28	14	2	44	58
	48.3%	24.1%	3.4%	75.9%	100.0%
合計	128	43	14	**185**	229
	55.9%	18.8%	6.1%	**80.8%**	100.0%

平成28年度「金城大学・金城大学短期大学部　公開講座」資料

■平成28年度　金城大学・金城大学短期大学部　公開講座【参加者数報告】

※全講座　土曜日に実施 ／ 実施時間　10:00～11:30

回 (実施日)	演題・講師	使用教室	備考(使用機材、購入物等)	参加者数
第1回 (5/14)	「ケアとは何かを考える」 黒田　しづえ(大学:社会福祉学部・教授)	H104	パソコン、プロジェクター(PPT使用)、DVD視聴	55
第2回 (5/21)	「宇宙の誕生と物質進化 －原子・分子の生い立ちを探る－」 川邊　弘之(大学:社会福祉学部・教授)	H104	パソコン(個人所有)、プロジェクター(PPT使用)	45
第3回 (5/28)	「コミュニケーション体験」 中原　亜紀美(短大:ビジネス実務学科・助教)	S106	パソコン(個人所有)、プロジェクター(PPT使用)、その他、A4用紙、マジック等	44
第4回 (6/4)	＊特別講座 「ポールウォーキング体験会」 澤田　基夫(一般社団法人日本ポールウォーキング協会　理事・マスターコーチ) 松下　高信(大学:社会福祉学部・教授、一般社団法人日本ポールウォーキング協会　アドバンスコーチ)	B 体育館	参加者は、運動に適した服装、内履き用シューズを持参 レクリエーション保険に事前加入(協会負担)	20
第5回 (6/11)	「人を伸ばす・自分を伸ばす」 西　郁代子(大学:社会福祉学部・講師)	H102		40
第6回 (6/18)	＊特別講座 「笑いと認知症予防」 中村　晃(マチcaféゆめの駅　店長)	S207	パソコン、プロジェクター(PPT使用)、レーザーポインター	89
第7回 (6/25)	「3Dプリンタの紹介」 藤元　宏一(短大:ビジネス実務学科・教授)	A108	パソコン、3Dプリンタ、プロジェクター(PPT使用)	24
第8回 (7/2)	「向老期を豊かに生きる食生活」 藤田　三恵(大学:看護学部・教授)	H104	パソコン、プロジェクター(PPT使用)、レーザーポインター	74
第9回 (7/9)	「足腰鍛えて、元気な毎日 ～リハビリテーションのコツ～」 野村　忠雄(大学:医療健康学部・教授)	H104	パソコン、プロジェクター(PPT使用)	74
第10回 (7/16)	「絵本のよみがたり(よみきかせ) ～もう1回よんで！！の世界へ～」 和泉　美智枝(短大:幼児教育学科・特任教授)	H104		49
第11回 (7/23)	「脳と健康」 巽　雅子(大学:医療健康学部・准教授)	H104	プリント、パソコン(個人所有)、プロジェクター(PPT使用)	101
第12回 (7/30)	「ビジネスシーンでのビジネスサービス介助の知識」 北潟　克輔(大学:社会福祉学部・教授)	H104	パソコン、プロジェクター(PPT使用)	33
第13回 (8/6)	「美術に関する美術以外のこと」 堀　一浩(短大:美術学科・教授)	H104	パソコン、プロジェクター(スライド使用)	30
第14回 (8/20)	「歌って元気に　～童謡や唱歌を一緒に歌いましょう～」 水上　和子(短大:幼児教育学科・准教授)	S207	伴奏者:川邊　美香	60
第15回 (8/27)	「人間の手について　作業が健康寿命を延ばす」 澤　俊二(大学:医療健康学部長・教授)	H104	パソコン(個人所有)、プロジェクター(PPT使用) 折り紙	83
第16回 (9/3)	＊特別講座 「白山市の文化財－文化財を知ると白山市の自然・文化・歴史がわかる－」 小阪　大(白山市教育委員会事務局文化財課・主幹)	H104	パソコン(個人所有)、プロジェクター(PPT使用)、レーザーポインター	48
第17回 (9/10)	「こころとからだの健康づくり －自分らしく生き生きと(ストレスコントロール)－」 一ノ山　隆司(大学:看護学部・教授)	H104	パソコン、プロジェクター(PPT使用) ㈱佐藤商事 唾液アミラーゼモニター用チップ20枚入り(税込3,866円)×2 補助:藤川　君江	109
第18回 (9/24)	＊特別講座 「ポールウォーキング体験会」 澤田　基夫(一般社団法人日本ポールウォーキング協会　理事・マスターコーチ) 松下　高信(大学:社会福祉学部・教授、一般社団法人日本ポールウォーキング協会　アドバンスコーチ)	B 体育館	参加者は、運動に適した服装、内履き用シューズを持参 レクリエーション保険に事前加入(協会負担)	14
第19回 (10/1)	「孫育て　～育児の気がかり:子どもの体調編～」 樋貝　繁香(大学:看護学部・教授)	H104	パソコン、プロジェクター(PPT使用) 経口補水液3本(@400円)、紙コップ(@300円)、薬飲めたねゼリー3個(@300円)) 補助:伊藤　愛	26
第20回 (10/8)	「白山市在住高齢者の身体機能・能力 ～HaKSAN study～」 佐々木　賢太郎(大学:医療健康学部・准教授)	S106	パソコン(個人所有)、プロジェクター(PPT使用)、レーザーポインター	45
			計	***1063***

高齢者の廃用症候群を予防する
平成 28 年度の「悠遊健康サークル」活動報告

医療健康学部　全教員
社会福祉学部　木村　剛

【目的】

1. 地域の知の拠点としての機能強化
   地域に根付いた活動や地域住民との交流の拡大を図る
2. 産官民学の連携
   行政と大学が連携し、効果的な健康増進システムを構築し、導入することで市民一人ひとりの主体的な心身の健康づくりを支援することができる
3. 地域振興に資すること
   地域住民の健康維持・増進を通した地域貢献
4. 学生の学習の場
   学生にとって、状況に応じた挨拶と言葉遣い、医療人としての身だしなみ、誠実な対応などが身につき、事例に即した医学的知識・技術の確認やリスク管理、援助項目などを学習する機会をもつことができる

【対象と募集方法】

募集は広報「はくさん」による公募等で行い、白山市高齢者支援センターの協力により基本的に 65 歳以上で健康に関心のある方を対象としている。

【平成 28 年度参加者】

参加者	1 期 11 人	2 期 10 人	3 期 15 人	合計 36 人
学生参加者	1 期 36 人	2 期 37 人	3 期 28 人	合計 101 人

（平成 20 年からの参加者延べ人数　381 人
平成 20 年からの学生参加者延べ人数　825 人）

【主催・共催】

主催：金城大学　共催：白山市

【開催場所】

金城大学　第 2 食堂・アリーナ研修室・医療健康学部棟 305・306 等

【活動期間および内容】

5 月 7 日（土）～7 月 9 日（土）:「1 期」全 10 回
6 月 4 日（土）・11 日（土）：新くりにっく×悠遊体操
9 月 1 日（木）:「悠遊健康サークル出前講座」（於：尾口公民館）
10 月 8 日（日）～12 月 17 日（土）:「2 期」全 10 回

10 月 22 日（土）・23 日（日）：金城祭にて悠遊健康サークルブース開設
11 月 11 日（土）・26 日（土）・12 月 17 日（土）：新くりにっく×悠遊体操
1 月 7 日（土）～3 月 17 日（金）:「3 期」全 10 回
2 月 25 日（土）・3 月 17（金）：新くりにっく×悠遊体操
3 月：白山市高齢者支援センターへの年間活動報告
＜広報活動＞
悠遊健康サークルホームページ（http://www.kinjo.ac.jp/ku/yuyu/index.html）
ブログ　今週の悠くん（http://yuyukinjo.blog106.fc2.com/）
facebook 悠遊健康サークル

【活動成果】

1. 悠遊健康サークル通常活動（年間 3 期　各 10 回）

　悠遊健康サークルの通常活動は、例年通り 3 期（各 10 回）行った。参加学生の能力により悠遊健康サークルベーシック（1・2 期）とアドバンス（3 期）に分けて実施した。2 期は 1 年生の参加学生が多いため、「医療従事者としての高齢者への対応能力向上」を目指しながら、対象者の健康増進を図った。1 期・3 期は 3 年生の参加学生が多いため、「評価実習もしくは臨床実習に向けた実力向上」を目指しながら、対象者の希望・理学療法評価に基づいた個別のホームエクササイズの作成を実施し、個々の対象者にとってより意義や効果のあるエクササイズを紹介した。

図　悠遊健康サークル活動の様子

2. 悠遊健康サークル出前講座（尾口）

　平成 24 年度から「悠遊健康サークル出前講座」を実施し、白山市内の山側地域の健康維持増進活動を実施している。尾口公民館にて、理学療法学科と作業療法学科の学生合計 25 人が、地域在住者 16 人を対象に出前講座を実施した。今回の健康講話のテーマは「体と脳の機能を調べよう！」と題して、認知症のスクリーニング検査として「トレイルメイキングテスト」を実施し、参加者自身の認知機能の状態

を知っていただくことを試みた。また、片脚立位保持検査も実施し、運動機能の確認と健康体操を紹介した。下記の通り実施した。

日時：平成 28 年 9 月 1 日 10:00―11:45
場所：尾口公民館
対象者数：16 人
学生参加者：25 人
指導教員：野口、木村、猪狩、神谷

3. 金城祭にて悠遊健康サークルブース開設

金城祭にて悠遊健康サークルの学生がブースを開設した。今年度は学生中心の企画とし「リラクセーションルーム悠遊」と題して、パラフィン療法（ロウを重ねて体に塗り、温熱効果を得る治療法）を実施した。H 棟 102 教室で実施し、2 日間で 235 人の訪問参加者となり、大盛況であった。

4. 悠遊健康サークルホームページ、ブログ、フェースブック

木村講師が中心となり、それぞれを管理している。特にブログでは通常の悠遊健康サークルを毎回更新し、広報活動を実施している。

5. 新くりにっく×悠遊体操の実施

平成 27 年度から新くりにっく内の地域交流の場として設置されているコミュニティールームにて、悠遊健康サークルの学生が中心となり、地域在住の方に新くりにっく×悠遊体操を実施している。内容は健康体操とワンポイント講座を 1 時間で実施するもので、マンツーマンの体操指導を実施している。参加者延べ 26 人、学生参加延べ 37 人であった。

【まとめと来年度の予定】

平成 20 年度より白山市との官学連携事業として始まった悠遊健康サークル事業は平成 28 年度で 9 年目を迎えており、高齢者支援センターと連携しながら、地域に根ざした地域貢献活動として着実に育ってきている。

平成 27 年度から医療健康学部教員全員が活動に関わることで、教員の現場へのボランティア参加協力を実現している。悠遊健康サークルは地域貢献にも、学生教育の場にもなっていることから、継続的な活動が引き続きできるような体制を今後も維持する必要がある。

来年度からはじまる医療健康学部の新科目「地域支援実習」は、地域を支援する諸活動に参加し、地域包括ケアシステムの一翼を担う現場経験を通じて、理学療法士・作業療法士の立場としてできる地域支援を学ぶものである。悠遊健康サークルの活動は、今までボランティア活動Ⅰ・Ⅱの単位に関わる活動として認められてきたが、それに加えて、地域支援実習においても認める予定となっている。これにより、学生の参加が促され、より活気ある持続的な活動に発展させていく。

世代間交流事業「ゆうがく広場」活動報告

社会福祉学部　伊藤　友香、小林　千恵子

はじめに

金城大学社会福祉学部では、地域の高齢者を学内に招き、世代間交流事業として「ゆうがく広場」を行っている。主に学内で行っているアクティビティ・プログラム（制作や園芸、昔の遊びなど）と、学外で行っている介護予防のためのプログラムで構成している。

これらのプログラムの企画、運営を通して、学修者のアクティビティ・プログラムの企画、展開、実践力の向上、対人関係力やマネジメント力を養うことも目的としている。将来、福祉職に就く学修者はアクティビティ・プログラムの企画や実践を求められる機会も多いため、実際に展開を行える場として、また高齢者と関わる機会として学修者にとって良い機会となっている。

ゆうがく広場では、参加者の方に楽しんでいただき、活動を通して心身と生活の活性化につながるように支援することを目指している。平成 28 年度は「楽しく笑顔で健康 LIFE」をテーマに運営を行った。

以後、これらの取り組みを報告する。

【学内活動】

学内活動の参加者は、大学周辺地域に住む 65 歳以上の高齢者を対象としている。活動への呼びかけは、地域の公民館や公共施設等へのポスターの掲示、昨年度の参加者の方へお知らせのハガキを郵送した。さらに毎回活動終了時に、次回の活動日や活動内容をお知らせした。

学内活動の参加者には活動終了後にアンケートの記載を依頼しており、「楽しく宝物が増えました。久しぶりに童心にかえることが出来て、嬉しかったです」「学生さんと交流出来て楽しかった」「とっても楽しかった」「今回の七夕づくりの幸せな時間をありがとうございました。」「また交流したいから、機会をつくってください。」「豆知識が参考になった」などの声が聞かれ、学修者たちとの活動や交流を楽しんでいただけていることや、交流の機会を楽しみにしてくださっていることがわかった。また、「ゲームのボールがよくなかった。」「もっと活動の回数を増やしてほしい。」など、運営に関する意見や要望を記載していただいており、毎回活動後に振り返りを行い次回の活動につなげられるようにしている。今後も、参加者の方の要望や意見などを取り入れ、心身の活性化に繋がるように、また参加したいと思っていただけるよう活動に取り組んでいきたい。

活動実績１（学内活動）

	活動日	活動内容	参加者数	学修者数 (3 年生)	学修者数 (2･4 年生)
第 1 回	平成 28 年 5 月 14 日	キーホルダー作り	27 人	8 人	2 人(4 年生)
第 2 回	平成 28 年 6 月　4 日	花の苗植え	15 人	8 人	2 人(4 年生)
第 3 回	平成 28 年 6 月 18 日	ﾊﾗﾊﾗﾋﾞｰﾁﾎﾞｰﾙｹﾞｰﾑ コースター作り	20 人	8 人	2 人(4 年生)
第 4 回	平成 28 年 7 月　2 日	七夕短冊作り	27 人	8 人	2 人(4 年生)
第 5 回	平成 28 年 10 月 22 日	学園祭ポスター掲示 昔の遊びコーナー		16 人	0 人
	平成 28 年 10 月 23 日			17 人	0 人
第 6 回	平成 28 年 11 月　5 日	風船たたきゲーム 花の苗植え	11 人	11 人	7 人(2 年生)
第 7 回	平成 28 年 12 月 10 日	的当て クリスマスカード作り	21 人	10 人	7 人(2 年生)
第 8 回	平成 28 年　1 月 21 日	節分の飾り作り	13 人	10 人	7 人

活動実績２（学外活動）

活動日	活動場所	活動内容	参加者数	学修者数 (3 年生)	学修者数 (2 年生)
平成 28 年 11 月 19 日	松任公民館	いきいき体操 (介護予防体操)	12 人	10 人	5 人
平成 28 年 12 月　3 日			4 人	10 人	6 人
平成 29 年　1 月 14 日			4 人	11 人	0 人

＜学内活動の様子＞

【1 回目　キーホルダー作り】

プラパンを使ってキーホルダー作りをした。
下絵を参考にしたり、個々でオリジナルな物を作ったりして、素敵なキーホルダーを作ることができた。
オーブントースターで焼ける様子を見て、歓声があがりできあがったキーホルダーを、早速カバンに付けておられた。

【2 回目　花の苗植え】

花の苗植えを行った。参加者の方と花の話をしながら談笑し、活動する様子が伺えた。
また、花の植え方や野菜の作り方なども教えていただいた。

【3 回目　ハラハラビーチボール・コースター作り】

ビーチボールの上にお手玉をのせていく、ハラハラボーチボールゲームと、コースター作りを行った。
ゲームではバランスが取れず、倒れてしまったチームもあった。コースター作りでは、コルクを使用し、夏らしいコースターに仕上がった。

【4 回目　七夕短冊作り】

七夕の短冊と飾り作りを行い、笹の葉に飾りつけを行った。短冊には思い思いの願い事を書き、飾りづけでは、背の高い学生と協力して、行っている様子が伺えた。

【5 回目　学園祭でのポスター掲示と
昔の遊びコーナー】

学園祭のポスター掲示では、前期の学内動の様子をまとめて掲示を行った。また、今年度も昔の遊びコーナーを設営し、将棋、オセロ、コマ、けん玉を行う場を設けた。2 日間を通して、ゆうがく広場の参加者、一般の方、子どもなど多くの方に参加していただいた。

【6 回目　風船たたきゲーム・花の苗植え】

風船たたきゲームと花の苗植えを行った。

風船たたきゲームでは、10 秒ごとに増えていく風船を床に落とさないように、グループメンバーで協力して行っていた。

花の苗植えでは、パンジーとビオラの花を色どりを相談しながら植えている様子が伺えた。

【7 回目　的当て・クリスマスカード作り】

雪だるまの的を落とすストラックアウトと、クリスマスのカード作りを行った。

クリスマスにちなんだ豆知識と冬の健康維持のための豆知識を行った後に、クリスマスカード作りを行った。女性はキラキラのカードが多く、男性は落ち着いた色味のカードが多かった。また、学生と協力しながら行っている様子が伺えた。

【活動風景】

【学外活動（介護予防のためのストレッチ、体操）】

学外活動では、介護予防のためのストレッチや体操を取り入れて活動を行っている。実施回数も少なく定期的な活動の実施が困難ななか、運動機能の維持・向上につなげられるように工夫している。例えば、活動に参加することで外出する機会に繋げることや、学生との交流、家庭で簡単に実施してもらえるよう実施内容を資料として配布している。

学外活動の参加者への呼びかけは、今年度は松任公民館に協力を依頼し、松任駅周辺地区の一般の方を対象とし、チラシの回覧や、ポスター掲示をして参加者への呼びかけを行った。公民館の協力もあり、無事に活動を行うことができている。活動では、ストレッチや体操の他に、体力年齢チェックとして測定項目を４つ入れ、参加者も他者と関わりながら楽しく活動されている様子が伺えた。今年度の参加者は男性が２割、女性が７割で、平均年齢は77.7歳であった。参加者からは、「週１回してほしい。」「このような機会をまた設けてほしい。」と要望も聞かれた。活動を通して学修者と笑顔で会話する様子が伺えた。

松任公民館

おわりに

アクティビティ・プログラムの企画、運営を通して、学修者が自主的に意欲的に活動できように支援を行った。また多くの参加者にご参加いただき、関わりを通してコミュニケーション力を養い、運営する上で多くの学びが得られた。学修者達も運営回数が増えることで、学修者同士で意見交換を行い、どうしたら参加者に楽しんでいただけるか相手の立場を考え、自主的に活動をしている。

活動後に振り返りを行い、次回の活動につなげられるように指導しているが、十分に活かし活動できるような指導の工夫も必要である。今後も、参加者の意見を反映し、有意義な活動ができるようアクティビティ・プログラムの運営を行えるよう活動していきたい。ゆうがく広場の活動を通して、福祉のリーダー的存在の育成に繋がるようサポートしていくことが必要であるため、学修者自身が楽しみながら積極的に活動できるように支援していきたい。

金城大学の教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

教育目標を達成し、金城大学の卒業生としてふさわしい人物を社会に輩出するために、金城大学は、卒業認定・学位授与の方針に基づき、以下の方針で教育課程を編成・実施し、学修の成果を評価します。

教育課程を以下の方針で編成します。

（1）学生が自ら学修計画を立て主体的な学びを実践できる能力を育む科目、高等学校との接続を考慮した科目を初年次に設置する。

（2）現代社会における諸活動に必要性の高い基礎的事項の修得を目的に、基礎科目群を設置する。

（3）豊かな人間性の醸成と、福祉・地域交流、人文・社会・自然等に関する基本的理解を深めることを目的に、主題科目群を設置する。

（4）専門領域に関する基本的な学修を行うことを目的に、専門基本科目群を設置する。

（5）専門領域に関する専門的な知識・技術等の修得を目的に、専門展開科目群を設置する。

（6）主体性を育むとともに、教養と専門知識を総合した多面的な観点から課題を発見し解決する力を身につけるために、また、チームの一員として役割を果たすことができるよう、演習科目やゼミナール科目を設置する。

（7）現場での体験を通じて専門職としての実践力やコミュニケーション能力に加え、新たな学修課題や研究課題を発見できる能力を身につけるために、実習と事前事後の実習指導に相当する科目を設置する。

教育課程を以下の方針で実施します。

（1）教養科目と専門科目との相互に連関した学修ができるよう、また、基礎から応用へと段階的・発展的に学修できるよう、開講年次を工夫する。

（2）演習科目やゼミナール科目を少人数編成とする。

（3）学生の主体的な学修を促すような双方向授業の手法、例えば、グループワーク、集団討論（グループディスカッション）等の能動的学修を授業に積極的に取り入れる。

（4）学生に学修課題を明示し、事前事後の学修を促すことで、学修内容を定着させる。

（5）専門科目を通じて学生の職業観を養い、キャリアの目標をより明確にする。

（6）教員による効果的な修学支援のために、学修ポートフォリオで学修状況を把握し、学生の自律的な学修と自己評価を促す。

学修成果を以下の方針で評価します。

（１）予め評価基準を明示し、学修の過程を含めた成果全体を種々の方法で把握し、評価する。

（２）学部・学科の専門性を考慮した成績評価の方法を設定し、適切に評価する。

金城大学　定年規程

（目的）

第１条　　この規程は、金城大学就業規則第１１条の規定に基づいて、専任職員の定年に関する事項を定めることを目的とする。

（定年）

第２条　　教育職員の定年は６５歳とする。

２．事務職員、技術職員及び用務職員の定年は６０歳とする。

３．職員は定年に達した年の学年度末に退職するものとする。

（再雇用）

第２条の２　定年退職した者を、再雇用することがある。

２　再雇用に関する事項については別に定める。

（定年の特例）

第３条　　理事会が必要と認めた場合は定年を超えた者を、職員として採用又は雇用を継続することがある。

２．前項による採用者は１年以内の期間を定めて任用するものとし、更に引き続き契約する必要があると認めた場合は、契約を更新することがある。

３．前項による契約更新者は、原則として７０歳を限度とする。

（定年の適用除外）

第４条 次の各号に掲げる職員については、この規程を適用しない。ただし、その雇用契約の延長期間は理事会において定める。

（１）　学長

（２）　理事たる職員

（３）　理事会が、大学の運営上特に必要と認める者

附則

１．この規程は平成１２年４月１日から施行する。

２．金城大学創設にかかわる職員については、この規程にかかわらず、理事会が個別に配慮する。

附則

１．この規程は平成２５年３月１日から施行する。

金城大学 定年退職者の再雇用に関する規程

（目的）

第１条　この規程は、金城大学定年規程に基づき、職員の定年退職後の再雇用に関する基本的事項を定めることを目的とする。

（適用範囲）

第２条　この規程は、専任職員に適用する。

（再雇用の期間）

第３条　定年退職後に継続して勤務を望む専任の事務職員、技術職員及び用務職員が、就業規則で定める解雇事由又は退職事由（年齢に係るものを除く。）に該当しない者であって、高年齢者雇用安定法に基づく労使協定の定めるところにより、本条第４項の基準（以下「基準」という）を満たす者については、満 65 歳に達した日の属する学年度の末日まで再雇用するものとする。ただし、理事長が特に必要と認めた場合は、原則として 70 歳を限度として再雇用期間を更に延長することができる。

２　本条第１項で再雇用される者について、基準のいずれかを満たさない者については、第４条に定める基準の適用年齢に達した日の属する学年度の末日まで再雇用するものとする。

３　再雇用の契約期間は原則として 1 年とし、1 年毎に更新するものとする。

４　満 65 歳まで再雇用する者の対象者は、次の各号の基準をすべて満たした者とする。

（１）健康診断又は産業医の所見により、就業上支障がないと判断される者。

（２）定年退職後も勤務について意欲があり、引き続き本学の建学の精神・教育方針を理解し実践できる者。

（３）過去３年間の勤務状況について、著しく悪い評価でない者。

（基準の適用）

第４条　前条第４項に定める基準の適用については、次の表の左蘭に掲げる期間の区分に応じ、それぞれ右欄に掲げる年齢以上の者を対象に行うものとし、右欄に掲げる年齢未満の者には基準を適用しない。

平成 25 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで	61 歳
平成 28 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで	62 歳
平成 31 年 4 月 1 日から平成 34 年 3 月 31 日まで	63 歳
平成 34 年 4 月 1 日から平成 37 年 3 月 31 日まで	64 歳

（教育職員の再雇用期間）

第５条　定年退職後に継続して勤務を望む専任の教育職員については、1 年以内の期間を定めて再雇用契約を締結することができるものとし、さらに引き続き契約する必要があると認めた場合は、契約を更新することがある。

２　前項による契約更新者は、原則として 70 歳を限度とする。

（再雇用手続）
第６条　再雇用手続の対象となる職員には、定年退職年度又はその前年度の適当な時期に意向調査を行う。
２　再雇用を希望する職員の雇用形態その他の勤務条件は、この規程又は他の規程等に定めるものを除き、本人の希望、経歴、適性、健康状態等を総合的に勘案して決定する。

（勤務形態）
第７条　勤務形態は、原則として、就業規則に定める所定時間の勤務とする。ただし、業務内容や業務量等に応じて変更することがある。この場合は、個別に勤務形態を定める。
２　前項にかかわらず、理事長が特に認めた場合はこの限りではない。

（雇用契約の更新）
第８条　再雇用された職員（以下「再雇用者」という。）が雇用契約の更新を行う場合には、原則として第３条、第４条、第５条、第６条　及び前条を準用する。

（給与及び昇給）
第９条　再雇用者の給与及び昇給については別に定める。

（退職金）
第 10 条　再雇用者には退職金を支給しない。

（雑則）
第 11 条　この規程に定めるもののほか、必要な事項は理事会又は常勤理事会が定める。

（改廃）
第 12 条　この規程の改廃は、理事会の議により行う。

附　則

この規程は、平成２５年３月１日から施行する。

定年を超える教育職員の採用（社会福祉学部子ども福祉学科）に関する特例

（趣旨）

第１条　この特例は、金城大学社会福祉学部子ども福祉学科（以下「子ども福祉学科」という。）の設置に際し、就任時満６５歳以上の教育職員（以下「特例教員」という。）又は平成３２年度末までに満６５歳に達する教育職員（以下「特例予定教員」という。）の採用及び雇用期間等に関し必要な事項を定めるものとする。

（採用等）

第２条　理事長は、子ども福祉学科の運営上又は教育研究上必要と認める場合、特例教員又は特例予定教員を専任教育職員（以下「専任教員」という。）として採用することができる。

２　前項に規定する採用について、理事長は、理事会又は常勤理事会の承認を得るものとする。

（雇用期間等）

第３条　前条第１項の専任教員は、原則として平成３３年度末に退職するものとする。

２　前項の規定にかかわらず、理事長は、前条第１項の専任教員が平成３４年度以降も教育職員として勤務することを適当と認める場合、専任又は専任でない教育職員として期間を定めて雇用することができる。

（改廃）

第４条　この特例の改廃は、理事会の議に基づき理事長が行う。

附　則

この特例は、平成２９年４月１日から施行する。

社会福祉学部子ども福祉学科　履修モデルその1（幼稚園教諭、保育士モデル）

科目群		1年 前期	必修	選択	1年 後期	必修	選択	2年 前期	必修	選択	2年 後期	必修	選択	3年 前期	必修	選択	3年 後期	必修	選択	4年 前期	必修	選択	4年 後期	必修	選択
教養科目	幼児教育・保育の基礎となる教養を学ぶ科目群	スポーツ	1		スポーツ理論	2		英語Ⅲ	1		基礎演習Ⅱ	1		法学（憲法）Ⅰ		2									
		英語Ⅰ	1		英語Ⅱ	1		基礎演習Ⅰ	1																
		学習方法演習Ⅰ	1		学習方法演習Ⅱ	1		情報処理演習Ⅱ		1															
		ボランティア入門	2		情報処理演習Ⅰ		1																		
					日本語表現		2																		
社会福祉の理解	人間と社会を理解するための科目群	社会福祉概論Ⅰ	2		社会福祉概論Ⅱ	2		家庭支援論		2	障害者福祉論	2		介護福祉論Ⅰ	2		高齢者福祉論	2		相談援助		1			
					児童・家庭福祉論	2					社会福祉施設経営論		2	社会保障論Ⅰ		2	介護福祉論Ⅱ		2						
											教育関係法規		2	公的扶助論		2									
											教育情報機器演習		2	地域福祉論Ⅰ		2									
こころとからだ	人間の心と体、医学・医療の基礎について学ぶ科目群	心理学Ⅰ		2	心理学Ⅱ		2	発達心理学Ⅰ		2				幼児理解と教育相談	2		保育の心理学		1						
					子どもの保健Ⅰ		2	幼児教育心理学		2															
								子どもの保健Ⅱ		1															
教育・保育の理論と内容	幼児教育の基礎理論と幼児教育・保育の内容と指導方法に関する科目群	美術		1	器楽Ⅰ		1	器楽Ⅱ		1	器楽Ⅲ		1	器楽Ⅳ		1	子どもと文化		1						
		音楽		1	図画工作Ⅰ		1	幼児体育Ⅱ		1	社会的養護内容		1	図画工作Ⅱ		1									
		幼児教育原理	2		幼児体育Ⅰ		1	保育者論		2	障害児保育演習Ⅱ		1	保育方法論	2										
		保育内容総論	1		子どもと生活		2	障害児保育演習Ⅰ		1	保育内容（健康の指導Ⅱ）	1		保育相談支援		1									
		保育課程論	2		幼児教育者論	2		保育内容（健康の指導Ⅰ）	1		保育内容（人間関係の指導Ⅱ）	1													
		保育原理Ⅰ	2		保育内容（言葉の指導Ⅱ）	1		保育内容（人間関係の指導Ⅰ）	1		保育内容（音楽表現の指導Ⅱ）	1													
		社会的養護	2		子どもの食と栄養Ⅱ		1	保育内容（環境の指導）	1		保育内容（美術表現の指導Ⅱ）	1													
		保育内容（言葉の指導Ⅰ）	1		乳児保育Ⅱ		1	保育内容（音楽表現の指導Ⅰ）	1																
		子どもの食と栄養Ⅰ		1				保育内容（美術表現の指導Ⅰ）	1																
		乳児保育Ⅰ		1																					
実習	実習に関する科目群							保育実習指導Ⅰ－A（通年）		－	保育実習指導Ⅰ－A（通年）		1	幼児教育実習指導（3期）		－	幼児教育実習指導（3期）		－	幼児教育実習指導（3期）		1	保育・教職実践演習（幼稚園）		2
								保育実習指導Ⅰ－B（通年）		－	保育実習指導Ⅰ－B（通年）		1				幼児教育実習Ⅰ		2	幼児教育実習Ⅱ		2			
								保育実習Ⅰ－A（通年）		－	保育実習Ⅰ－A（通年）		2												
								保育実習Ⅰ－B（通年）		－	保育実習Ⅰ－B（通年）		2												
											保育実習指導Ⅱ		1												
											保育実習Ⅱ		2												
専門的研究	修得した専門知識を基に専門的研究を行う科目群													基礎ゼミⅠ	1		基礎ゼミⅡ	1		卒業研究ゼミⅠ	1		卒業研究ゼミⅡ	1	
																				卒業論文（通年）	－		卒業論文（通年）	4	
			17	6		11	14		7	13		7	18		7	11		3	6		1	4		5	2
		1年前期単位数	23		1年後期単位数	25		2年前期単位数	20		2年後期単位数	25		3年前期単位数	18		3年後期単位数	9		4年前期単位数	5		4年後期単位数	7	

総単位数 132

【科目区分】

- 基礎科目
- 主題科目
- 専門基本科目
- 専門展開科目

資料24

社会福祉学部子ども福祉学科　履修モデルその2（社会福祉士モデル）

科目群		1年 前期	必修	選択	1年 後期	必修	選択	2年 前期	必修	選択	2年 後期	必修	選択
教養科目	幼児教育・保育の基礎となる教養を学ぶ科目群	スポーツ	1		スポーツ理論	2		英語Ⅲ	1		言葉と文化（中国語）Ⅱ		1
		英語Ⅰ	1		英語Ⅱ	1		言葉と文化（中国語）Ⅰ		1	基礎演習Ⅱ	1	
		学習方法演習Ⅰ	1		学習方法演習Ⅱ	1		基礎演習Ⅰ	1				
		ボランティア入門	2		情報処理演習Ⅰ		1	情報処理演習Ⅱ		1			
					日本語表現		2	教養ゼミⅢ		1			
社会福祉の理解	人間と社会を理解するための科目群	ボランティア活動Ⅰ（通年）		−	ボランティア活動Ⅰ（通年）		1	ボランティア活動Ⅱ（通年）		−	ボランティア活動Ⅱ（通年）		1
		社会福祉概論Ⅰ	2		社会福祉概論Ⅱ	2		ソーシャルワーク論Ⅲ		2	障害者福祉論	2	
		ソーシャルワーク論Ⅰ		2	児童・家庭福祉論	2					社会福祉施設経営論		2
					ソーシャルワーク論Ⅱ		2				ソーシャルワーク論Ⅳ		2
											ソーシャルワーク演習Ⅰ		1
											教育関係法規		2
こころとからだ	人間の心と体、医学・医療の基礎について学ぶ科目群	心理学Ⅰ		2	心理学Ⅱ		2	発達心理学Ⅰ		2			
								医学一般		2			
教育・保育の理論と内容	幼児教育の基礎理論と幼児教育・保育の内容と指導方法に関する科目群	美術		1	器楽Ⅰ		1	器楽Ⅱ		1	保育内容（健康の指導Ⅱ）	1	
		音楽		1	図画工作Ⅰ		1	幼児体育Ⅱ		1	保育内容（人間関係の指導Ⅱ）	1	
		幼児教育原理	2		幼児体育Ⅰ		1	保育内容（健康の指導Ⅰ）	1		保育内容（音楽表現の指導Ⅱ）	1	
		保育内容総論	1		子どもと生活		2	保育内容（人間関係の指導Ⅰ）	1		保育内容（美術表現の指導Ⅱ）	1	
		保育課程論	2		幼児教育者論	2		保育内容（環境の指導）	1				
		保育原理Ⅰ	2		保育内容（言葉の指導Ⅱ）	1		保育内容（音楽表現の指導Ⅰ）	1				
		社会的養護	2					保育内容（美術表現の指導Ⅰ）	1				
		保育内容（言葉の指導Ⅰ）	1										
実習	実習に関する科目群												
専門的研究	修得した専門知識を基に専門的研究を行う科目群												
		1年前期単位数	17	6	1年後期単位数	11	13	2年前期単位数	7	11	2年後期単位数	7	9
		1年前期単位数	23		1年後期単位数	24		2年前期単位数	18		2年後期単位数	16	

科目群		3年 前期	必修	選択	3年 後期	必修	選択	4年 前期	必修	選択	4年 後期	必修	選択
教養科目	幼児教育・保育の基礎となる教養を学ぶ科目群												
社会福祉の理解	人間と社会を理解するための科目群	介護福祉論Ⅰ	2		高齢者福祉論	2		就労支援		1	福祉行財政と福祉計画		2
		社会保障論Ⅰ		2	介護福祉論Ⅱ		2	ソーシャルワーク演習Ⅳ		1	ソーシャルワーク演習Ⅴ		1
		公的扶助論		2	社会保障論Ⅱ		2						
		地域福祉論Ⅰ		2	地域福祉論Ⅱ		2						
		社会調査		1	医療福祉論		2						
		ソーシャルワーク論Ⅴ		2	ソーシャルワーク論Ⅵ		2						
		ソーシャルワーク演習Ⅱ		1	ソーシャルワーク演習Ⅲ		1						
こころとからだ	人間の心と体、医学・医療の基礎について学ぶ科目群	幼児理解と教育相談	2										
教育・保育の理論と内容	幼児教育の基礎理論と幼児教育・保育の内容と指導方法に関する科目群	図画工作Ⅱ		1									
		保育方法論	2										
実習	実習に関する科目群	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ		1	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ		1	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ		1			
		ソーシャルワーク実習Ⅰ		1	ソーシャルワーク実習Ⅱ		3						
専門的研究	修得した専門知識を基に専門的研究を行う科目群	基礎ゼミⅠ	1		基礎ゼミⅡ	1		卒業研究ゼミⅠ	1		卒業研究ゼミⅡ	1	
								卒業論文（通年）	−		卒業論文（通年）	4	
		3年前期単位数	7	14	3年後期単位数	3	15	4年前期単位数	1	3	4年後期単位数	5	3
		3年前期単位数	21		3年後期単位数	18		4年前期単位数	4		4年後期単位数	8	

総単位数 132

【科目区分】

- 基礎科目
- 主題科目
- 専門基本科目
- 専門展開科目

KINJO CAMPUS GUIDE MAP

笠間キャンパス

1. 正門
2. メモリアルアーチ
3. 社会福祉学部棟（S棟）
4. 医療健康学部棟（H棟）
5. エントランスサークル
6. 通学専攻棟（C棟）
7. 短期大学部棟（A棟）
8. 教育学科棟（A棟）
9. ビジネス実務学科演習棟（A棟）
10. ビジネス実務学科講義棟（A棟）
11. 幼児教育学科演習棟（A棟）
12. パティオ
13. 図書館
14. 第一食堂
15. 第二食堂
16. 売店
17. クラブ棟
18. 白光アリーナ（B棟）
19. テニスコート
20. 駐車場
21. 陸上競技場
22. 多目的グラウンド
23. 金城大学附属西南幼稚園
24. 故学の丘

学校法人 金城学園

金城大学

- 社会福祉学部（社会福祉学科［社会福祉専攻］［心理専攻］）
- 医療健康学部（看護学科［看護学専攻］［作業療法学専攻］）
- 看護学部（看護学科）
- 大学院（ひかりテーション学術研究科）

◇笠間キャンパス（社会福祉学部・医療健康学部・看護学部・大学院）
〒924-8511 石川県白山市笠間町1200
TEL. 076-275-4400（代）
FAX. 076-275-4316

◇松任キャンパス（看護学部）
〒924-0865 石川県白山市倉光1丁目250
TEL. 076-276-6630（代）
FAX. 076-275-6651

URL. http://www.kinjo.ac.jp/kjc/

学校法人 金城学園

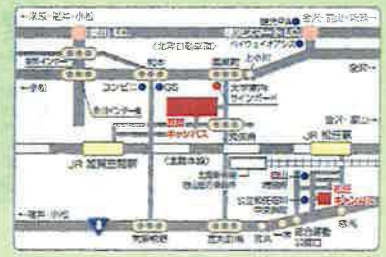
金城大学短期大学部

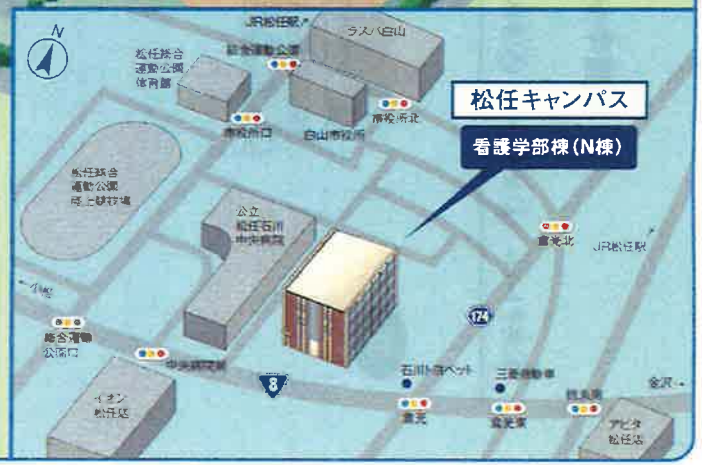
- 幼児教育学科
- 食物学科
- ビジネス実務学科
- 専攻科福祉専攻
- 保育士別科

〒924-8511 石川県白山市笠間町1200
TEL. 076-275-4411（代）
FAX. 076-275-4183
URL. http://www.kinjo.ac.jp/kjc/

金城大学附属西南幼稚園

〒924-0863
石川県白山市笠間町1201
TEL. 076-275-4731
URL. http://www.jrcl.ne.jp/~konan-y/





資料 25

平成33年度　社会福祉学部、医療健康学部、看護学部時間割

＜前期＞

月曜日

時	科目名	学年	受講者	担当教員	教室
1講時（9：00～10：30）	ソーシャルワーク論Ⅰ	1	社介情子	杉山	H104
	ボランティア入門rn	1	理作看	内	S110
	地域福祉論Ⅰ	2	社介情	西	H211
	保育内容（健康の指導Ⅰ）	2	子	竹内	S106
	政治学	3	社介情	福永	H207
	アクティビティ援助特別演習	3	介	小林千	S207
	地域福祉論Ⅰ	3	子	西	H211
	ソーシャルワーク論Ⅰ	3	理作看	杉山	H104
	病態運動学p	3	理	巽	H206
	病態運動学o	3	作	犬丸・酒野	H209
	医学英語	3	看	高畠	N201
	看護英語	3	看	宇梶	N205
	精神保健	4	社介情	小山	H201
	政治学	4	子	山本竜	H207
2講時（10：40～12：10）	医学一般	1	社介情	高畠	H207
	美術c	1	社介情	永坂	H205
	社会学a	1	社介情	高島	S207
	幼児教育原理	1	子	斎藤	S106
	生理学Ⅰ	1	理作	森	H206
	情報処理演習Ⅰna	1	看A	木村	H102
	生活支援	2	介	新口・秋山	S101,2,3
	臨床医学各論Ⅲ（血液・代謝・内分泌等）	2	情	津田	S201
	情報処理演習Ⅱc	2	子A	下村	S206
	社会学a	2	子	高島	S207
	医学一般	2	子	高畠	H207
	神経内科学Ⅰ	2	理作	小山	H104
	ソーシャルワーク演習Ⅱa	3	介A	岡村	S203
	ソーシャルワーク演習Ⅱb	3	介B	元村	S109
	基礎ゼミⅠpa	3	理	奥田	C棟研究室
	基礎ゼミⅠpg	3	理	巽	H431
	基礎ゼミⅠpi	3	理	永井	H435
	基礎ゼミⅠpj	3	理	野口	H430
	基礎ゼミⅠpk	3	理	丸尾	H434
	基礎ゼミⅠpl	3	理	山本拓	H432
	作業学Ⅱ	3	作	川口・渡辺	H309
	母性看護論	3	看	永山・柳原	N201,301
	卒業研究ゼミⅠf	4	社介情子	側垣	S331
	卒業研究ゼミⅠk	4	社介情子	金城	S333
3講時（13：00～14：30）	保育内容（人間関係の指導Ⅰ）	1	子	金城	S106
	公衆衛生学sr	1	理作	淺野	S110
	心理学n（通年）	1	看	濱東	H207
	言葉と文化（英語）Ⅰa	2	社介情子理作看	竹腰	S203
	アクティビティ援助論	2	介	小林千	S207
	臨床医学各論Ⅳ（精神・脳神経・感覚器系等）	2	情	小山	S202
	幼児体育Ⅱ	2	子	松下	B101
	言葉と文化（中国語）Ⅰe	2	子	蘇	S104
	作業療法治療学Ⅰ（身体）	2	作	犬丸	H210
	成人看護論Ⅰ（健康期）	2	看	原	N202
	石川県・白山市の保健医療事情	2	看	稲手	N202
	基礎ゼミⅠ×6	3	社介情子	欄外別記	欄外別記
	理学療法研究法	3	理	野口・小島	H206
	義肢装具学o	3	作	猪狩	H209
	母性看護学演習1	3	看	柳原・梶井	N201,301
	公衆衛生学sr	4	社介情子	高畠	S110
	障害児教育実習指導	4	教職	岡森・大塚	S201
	重複障害者教育論	4	教職	大塚	S201
4講時（14：40～16：10）	介護福祉論Ⅰb	1	介	新口	S207
	社会的養護	1	子	佐道	S106
	解剖学実習a1	1	理A作A	佐藤・森・小島	H307
	生理学実習a1	1	理A作A	森・佐藤・山本拓	H307
	基礎演習Ⅰa	2	社介情子	大塚	S101
	基礎演習Ⅰb	2	社介情子	岡野	H201
	基礎演習Ⅰc	2	社介情子	木村	H202
	情報処理演習Ⅱa	2	社介情	下村	S206
	内科学Ⅰ	2	理作	高畠	H104
	理学療法治療学実習Ⅰ1	3	理	永井・丸尾	H211,301,3,4,5,6
	作業療法治療学Ⅵ（老年期）	3	作	酒野	H209
	母性看護学演習2	3	看	柳原・梶井	N201,301
	福祉科教育法Ⅰ	3	教職	永原	S201
	ソーシャルワーク実習指導Ⅲa	4	社介情子	西	H102
	ソーシャルワーク実習指導Ⅲb	4	社介情子	杉山	S202
	ソーシャルワーク実習指導Ⅲc	4	社介情子	岡村	S203
	ソーシャルワーク実習指導Ⅲd	4	社介情子	元村	S104
	ソーシャルワーク実習指導Ⅲe	4	社介情子	内	H101
	ソーシャルワーク実習指導Ⅲf	4	社介情子	柴田	S331
5講時（16：20～17：50）	社会福祉概論Ⅰ	1	社介情子理作看	元村	S110
	解剖学実習b1	1	理B作B	佐藤・森・小島	H307
	生理学実習b1	1	理B作B	森・佐藤・山本拓	H307
	英語Ⅲa	2	社介情	竹腰	S203
	臨床医学各論Ⅴ（循環器・呼吸器系）	2	情	高畠	S201
	家庭支援論	2	子	側垣	S106
	人間発達学	2	理作	奥田	H206
	社会調査	3	社介情子	高島	H104
	義肢装具学p	3	理	丸尾	H211
	卒業研究ゼミⅠnh	3	看	柳原	N424
	視覚障害者情報処理論	4	社介情	下村	S206

火曜日

時	科目名	学年	受講者	担当教員	教室
1講時（9：00～10：30）	スポーツa	1	社介情	松下	B101
	学習方法演習Ⅰc	1	社介情	岡野	H102
	学習方法演習Ⅰe	1	社介情	木村	S104
	学習方法演習Ⅰg	1	社介情	野村智	H202
	学習方法演習Ⅰa	1	子B	枝村	H205
	心理学Ⅰr	1	理作	奥田	H211
	英語Ⅱna	1	看a	山本卓	S203
	英語Ⅱnb	1	看b	相川	H101
	英語Ⅲb	2	社介情	久保	S202
	人間関係とコミュニケーション	2	介	舞谷	S106
	医療管理各論Ⅱ（医療保険・介護保険制度）	2	情	稲生	S101
	障害児保育演習Ⅰ	2	子	岡森	H201
	精神医学	2	理作	小山	H104
	心理学r（通年、旧カリ）	2	理作	奥田	H211
	人類遺伝・発生学	2	看	森	N202
	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	3	社介情子		
	高齢者看護論	3	看	林・下田	N201,304
	理学療法治療学Ⅲ（中枢2）	3	理	丸尾	H206,301,3,4,5,6
	西洋史	4	社介情子	田中俊	S201
	相談援助	4	子	側垣	S207
2講時（10：40～12：10）	スポーツb	1	社介情	松下	B101
	学習方法演習Ⅰb	1	社介情	高島・稲生	H102
	学習方法演習Ⅰd	1	社介情	福永	S101
	学習方法演習Ⅰf	1	子	三谷	H202
	基礎演習Ⅰpa	1	理	丸尾	H205
	基礎演習Ⅰpb	1	理	小島	H209
	基礎演習Ⅰpc	1	理	山本拓	H210
	基礎演習Ⅰoa	1	作A	犬丸	H211
	基礎演習Ⅰob	1	作B	渡辺	H310
	英語Ⅰnb	1	看b	山本卓	S203
	英語Ⅱnc	1	看c	相川	H101
	英語Ⅲc	2	社介情	久保	S202
	英語Ⅲd	2	社介情	竹腰	S104
	保育実習指導Ⅰ－B	2	子	側垣・奥田・橋屋・永坂・三谷・中・枝村	S106
	老年学	2	理作	小山	H104
	臨床栄養学	2	看	八木	N202
	診断治療学Ⅱ（外科系）	2	看	八木	N202
	教職入門	2	教職	永原	S108
	基礎ゼミⅠ×6	3	社介情子	欄外別記	欄外別記
	基礎ゼミⅠpf	3	理	佐藤	H431
	作業療法研究法	3	作	河野	H309
	高齢者看護学演習1	3	看	下田・久米	N201,304
	点字	4	社介情子	塩谷	S201
	特別活動の研究	4	教職	今井	H201
3講時（13：00～14：30）	レクリエーション活動Ⅰa	1	社介情理作看	平澤	S201
	日本文学Ⅰ	1	社介情	和田	S110
	音楽	1	子	中	S207
	解剖学Ⅰ	1	理作	佐藤	H104
	英語Ⅰnc	1	看c	茶谷	H101
	言葉と文化（中国語）Ⅲ	2	社介情	蘇	S104
	介護総合演習Ⅰa	2	介	秋山・小林千・山根・舞谷・田中克・新口	S106
	医療管理各論Ⅲ（医療安全・医療の質管理）	2	情	稲生	S203
	幼児教育心理学	2	子	奥田	H211
	日本文学Ⅰ	2	理作看	和田	S110
	成人看護論Ⅲ（回復期）	2	看	藤田	N202
	成人看護論Ⅳ（慢性期）	2	看	藤田	N202
	生理学	3	社介情	森	H202
	インターンシップ	3	情	北潟・福永・稲生	S101
	レクリエーション活動Ⅰa	3	子	平澤	S201
	言葉と文化（中国語）Ⅲ	3	子	蘇	S104
	地域リハビリテーションp	3	理	野村忠	H206
	地域リハビリテーションo	3	作	澤	H209
	高齢者看護学演習2	3	看	下田・久米	N201,304
	介護総合演習Ⅰb	3	教職	秋山	S106
	卒業研究ゼミⅠb	4	社介情子	岡村	S327
	卒業研究ゼミⅠh	4	社介情子	永坂	S333
	卒業研究ゼミⅠi	4	社介情子	西	S331
	生理学	4	子	森	H202
4講時（14：40～16：10）	教養ゼミⅠa	1	社介情子	大西	H102
	日本語表現	1	社介	和田	S203
	診療報酬請求論Ⅰ1	1	情	松浦	S104
	英語Ⅰra	1	理a作a	茶谷	H101
	白山市の自然と文化	1	看	上馬	H202
	保育者論	2	子	岡田	H201
	ソーシャルワーク演習Ⅱc	3	社情子	川上	S108
	白山市の自然と文化	3	社子	上馬	H202
	災害看護論	3	看	大月	N201
	社会科教育法Ⅰ	3	教職	荒木	S201
	手話	4	社介情子	喜多	S101
5講時（16：20～17：50）	診療報酬請求論Ⅰ2	1	情	松浦	S104
	子どもの食と栄養Ⅰ	1	子	井上	S207
	見学実習（実習指導）p	1	理		H104
	見学実習（実習指導）o	1	作		H309
	解剖生理学Ⅰ	1	看	半谷	H206
	基礎実習Ⅰ（2年実習指導）	2	作		H310
	理学療法治療学Ⅰ（運動器）	3	理	永井・丸尾	H211,301,3,4,5,6
	社会科・公民科教育法Ⅰ	3	教職	荒木	S201

	水曜日					木曜日				
	科目名	学年	受講者	担当教員	教室	科目名	学年	受講者	担当教員	教室
1講時（9：00～10：30）	スポーツc	1	子A	松下	B101	英語Ⅱrc	1	理c作c	竹腰	S203
	言葉と文化（中国語）Ⅰa	1	社介情	蘇	S104	英語Ⅰrd	1	理d作d	小原	H101
	自然科学概論	1	理作看	川邊弘	S106					
	英語Ⅰrc	1	理c作c	茶谷	H101	病院のしくみ	2	情	福永	S201
						保育内容（音楽表現の指導Ⅰ）	2	子	中	S207
	社会保障論Ⅰ	2	社介情	岡野	S110	検査・測定実習Ⅰp1	2	理	永井・神谷・野口・山本拓	H211,301,3,4,5,6
	障害児保育a	2	子	岡森	H201	検査・測定論Ⅰo	2	作	渡辺・川口	H210,310
	スポーツ理論r	2	理作	百海	H104					
	成人看護論Ⅱ（急性期）	2	看	原	N202	障害児教育論Ⅰ	3	社介情	大塚	S106
	成人看護論Ⅴ（終末期）	2	看	田中克	N202	保育相談支援	3	子	桶屋	H207
						国際看護論	3	看	永山	N201
	障害児保育b	3	社介情	大塚	S207	看護管理論	3	看	高山	N201
	ソーシャルワーク演習Ⅱd	3	社情子	清水	S108					
	社会保障論Ⅰ	3	子	岡野	S110	統計学	4	社介情子	木村	S206
	基礎実習Ⅱ（3年実習指導）	3	作		H310	医療的ケアⅡa1	4	介A	山根・舞谷・田中克	S101,2,3
	精神看護論	3	看	一ノ山	N201,302					
	ソーシャルワーク演習Ⅳa	4	社介情子	岡村	S202					
	ソーシャルワーク演習Ⅳb	4	社介情子	柴田	S203					
	ソーシャルワーク演習Ⅳc	4	社介情子	元村	S201					
	教育相談の研究	4	教職	平口	S327					
2講時（10：40～12：10）	言葉と文化（中国語）Ⅰb	1	社介情	蘇	S104	教養ゼミⅠb	1	社介情子	野村智	H206
	スポーツd	1	子B	松下	B101	保育内容総論	1	子	岡田	S207
	健康科学r	1	理作	森	H207	英語Ⅱra	1	理a作a	David Abe	H205
	情報処理演習Ⅰnb	1	看B	川邊弘	S206,H102	英語Ⅰrb	1	理b作b	小原	H101
	英語Ⅰna	1	看a	茶谷	H101	情報処理演習Ⅰpb	1	理B	木村	S206
						公衆衛生学n	1	看	久保田	N203
	健康論Ⅰ	2	社介情	山根	S106					
	日本語Ⅲ1	2	社	王	S107	臨床心理学Ⅰs	2	社介情	濱東	S106
	保健医療情報学	2	情	稲生	S202	検査・測定実習Ⅰp2	2	理	永井・神谷・野口・山本拓	H211,301,3,4,5,6
	保育内容（環境の指導）	2	子	永原	S201	作業療法治療学Ⅱ（整形系）	2	作	河野	H210
	疫学・保健統計入門	2	看	横山	N202	スポーツ理論n	2	看	平澤	H207
	診断治療学Ⅱ（外科系）	2	看	谷	N202					
						ソーシャルワーク論Ⅴ	3	社介情子	柴田	S110
	ソーシャルワーク演習Ⅱe	3	社情子	清水	S108	臨床心理学Ⅰs	3	子	濱東	S106
	介護過程演習Ⅱ	3	介	新口	S207	基礎ゼミⅠpc	3	理	木林	H430
	作業療法治療学Ⅴ（内部障害）	3	作	河野	H209	基礎ゼミⅠpd	3	理	小島	H434
	精神看護学演習1	3	看	一ノ山・田中克	N201,302	基礎ゼミⅠof	3	作	森	H435
						小児看護論	3	看	樋貝・境	N201,301
	就労支援	4	社介情子	岡森	H104					
	更生保護	4	社介情子	岡森	H104	医療的ケアⅡa2	4	介A	山根・舞谷・田中克	S101,2,3
						会計学Ⅰ	4	情	北潟	S201
3講時（13：00～14：30）	文書処理演習a	1	社介情子	加納	S206	文書処理演習b	1	社介情子	加納	S206
	言葉と文化（中国語）Ⅰc	1	社介情	蘇	S104	英語Ⅰa	1	社介情	David Abe	H101
	人間の尊厳と自立	1	介	舞谷	S201	英語Ⅰb	1	社介情	竹腰	S203
	医療概論	1	情	旭	H102	健康科学s	1	社介情	平澤	S110
	リハビリテーション概論a	1	理作	木林・澤・河野	H104	保育原理Ⅰ	1	子	金城	H104
	リハビリテーション概論b	1	看	木林・澤・河野	H104	理学療法学概論	1	理	木林	H206
	自然科学Ⅰ（生物系）n	1	看	森	H206	作業療法学概論	1	作	河野	H210
						基礎演習Ⅰna	1	看w	藤田	N203
	発達心理学Ⅰ	2	社情子	奥田	S207	基礎演習Ⅰnb	1	看x	原	N205
	生活支援技術Ⅰb1	2	介	新口・秋山	S101,2,3	基礎演習Ⅰnc	1	看y	野上	N201
	物理療法学	2	理	寺尾	H207	基礎演習Ⅰnd	1	看z	舞谷	N202
	検査・測定実習Ⅰo1	2	作	渡辺・川口	H210,310					
	診断治療学Ⅰ（内科系）	2	看	卜部	N202	教養ゼミⅢ	2	社介情子	ウエスタハウト	H102
						日本語Ⅲ2	2	社	王	S107
	哲学	3	社介情子	三宅	H201	器楽Ⅱa	2	子A	中・枝村・川邊美・水上・朝倉	H201,2,8
	知的障害者教育論	3	社介情子	大塚	S110	英語Ⅲf	2	子B	熊田	H205
	言葉と文化（日本語）Ⅱ	3	社	王	S107	検査・測定論Ⅰp	2	理	神谷・永井・野口・山本拓	H211,301,3,4,5,6
	幼児教育実習指導	3	子	斎藤・橋屋・三谷・金城・永坂・中・枝村	S106	微生物学	2	看	長野	H207
	理学療法治療学Ⅳ（内部障害）	3	理	佐々木・野口・丸尾	H211,301,3,4,5,6					
	基礎ゼミⅠob	3	作	犬丸	H435	肢体不自由者教育論	3	社介情子	大塚	S106
	基礎ゼミⅠod	3	作	酒野	H436	家事支援論	3	介	秋山	S207
	精神看護学演習2	3	看	一ノ山・田中克	N201,302	健康科学s	3	子	平澤	S110
						作業療法治療学Ⅷ（発達障害）	3	作	猪狩	H209
	卒業研究ゼミⅠc	4	社介情子	柴田	S333	小児看護学演習1	3	看	樋貝・境	N201,301
	卒業研究ゼミⅠd	4	社介情子	中	S329					
	教育実習指導	4	教職	永原・川邊弘	S202	卒業研究ゼミⅠg	4	社介情子	斎藤	S331
						介護総合演習Ⅳ	4	介	新口	S201
4講時（14：40～16：10）	保育課程論	1	子	斎藤	S110	文書処理演習c	1	社介情子	加納	S206
	高齢者福祉論	1	理作看	野村智	S207	英語Ⅰc	1	社介情	David Abe	H101
	自然科学Ⅲ（数学系）	1	理作看	木村	H211	英語Ⅰd	1	社介情	竹腰	S203
						乳児保育Ⅰ	1	子	桶屋	S106
	生活支援技術Ⅰb2	2	介	新口・秋山	S101,2,3	解剖学実習b2	1	理B作B	佐藤・森・山本拓	H307
	医療統計Ⅰ（統計理論）	2	情	奥村通	S201	生理学実習b2	1	理B作B	森・佐藤・山本拓	H307
	保育実習指導Ⅰ－A	2	子	斎藤・橋屋・三谷・金城・永坂・中・枝村	S106	看護概論	1	看	永山	N203
	検査・測定実習Ⅰo2	2	作	渡辺・川口	H210,310					
	基礎看護学方法論演習Ⅱa1	2	看A	田渕・野上	N303	介護福祉論Ⅰa	2	社情	山根	H207
	基礎看護学方法論演習Ⅱb1	2	看B	田渕・野上	N303	英語Ⅲe	2	子A	熊田	H205
						器楽Ⅱb	2	子B	中・枝村・川邊美・水上・朝倉	H201,2,8
	生活支援技術Ⅰa1	3	社情子	山根	C101,4,5	運動学Ⅰp	2	理	木林	H206
	理学療法治療学Ⅴ（小児）	3	理	巽・木林・野村忠	H206	運動学Ⅰo	2	作	犬丸	H210
	生活環境学o	3	作	猪狩	H209	臨床心理学Ⅰn	2	看	濱東	H104
	卒業研究ゼミⅠna	3	看	永山	N424					
	卒業研究ゼミⅠnc	3	看	高山	N428	経済学Ⅱ	3	社介情	北潟	S201
	卒業研究ゼミⅠnj	3	看	原	N429	介護総合演習Ⅱ・Ⅲ	3	介	山根・小林千・舞谷・田中克・新口・秋山	S207
	卒業研究ゼミⅠnk	3	看	久米	N426	介護福祉論Ⅰa	3	子理作看	山根	H207
						運動療法学実習1	3	理	丸尾・神谷・寺尾・永井	H211,301,3,4,5,6
	国際福祉政策	4	社介情子	岡村	S203	基礎ゼミⅠog	3	作	渡辺	H435
	卒業研究ゼミⅠl	4	社介情子	田中克	S331	小児看護学演習2	3	看	樋貝・境	N201,301
						ソーシャルワーク演習Ⅳd	4	社介情子	杉山	S202
						ソーシャルワーク演習Ⅳe	4	社介情子	西	H102
						経済学Ⅱ	4	子	北潟	S201
5講時（16：20～17：50）	心理学Ⅰ	1	社介情子	濱東	S110	保育内容（言葉の指導Ⅰ）	1	子	金城	S207
	解剖学Ⅱ	1	理作	佐藤	H206	英語Ⅱrd	1	理d作d	David Abe	H205
	栄養代謝学	1	看	森	S207	解剖学実習a2	1	理A作A	佐藤・森・山本拓	H307
						生理学実習a2	1	理A作A	森・佐藤・山本拓	H307
	情報処理演習Ⅱd	2	子B	下村	S206					
	運動療法学Ⅰ	2	理	神谷	H207	言葉と文化（英語）Ⅰc	2	社介情子理作看	竹腰	S203
	基礎看護学方法論演習Ⅱa2	2	看A	田渕・野上	N303	ソーシャルワーク論Ⅲ	2	社介情子	内	S110
	基礎看護学方法論演習Ⅱb2	2	看B	田渕・野上	N303	基礎理学療法治療学	2	理	巽	H206
	教育概論Ⅰ	2	教職	永原	S201	日常生活活動学o	2	作	河野	H210
	生活支援技術Ⅰa2	3	社情子	山根	C101,4,5	人文地理	3	社介情子理作	柴田	S106
	障害者の心理	3	社情	奥田	H211	運動療法学実習2	3	理	丸尾・神谷・寺尾・永井	H211,301,3,4,5,6
	理学療法治療学Ⅱ（中枢1）	3	理	佐々木・寺尾・小島	H104,301,3,4,5,6	基礎ゼミⅠoa	3	作	猪狩	H435
	基礎ゼミⅠoc	3	作	河野	H434	卒業研究ゼミⅠnb	3	看	一ノ山	N424
	基礎ゼミⅠoe	3	作	澤	H435	卒業研究ゼミⅠnf	3	看	彦	N430
	看護教育論	3	看	舞谷	N201	卒業研究ゼミⅠng	3	看	藤田	N429
						卒業研究ゼミⅠni	3	看	浅見	N428
	世界の医療	4	情	福永	S101	卒業研究ゼミⅠnn	3	看	道券	N425
	幼児教育実習指導	4	子	斎藤・橋屋・三谷・金城・永坂・中・枝村	S106					
						福祉総合学習	4	社介情子	内・柴田・杉山・岡村・元村・西・岡野	H104

金曜日

	科目名	学年	受講者	担当教員	教室
1講時（9：00～10：30）	美術b	1	子B	永坂	H107,205
	自然科学Ⅰ(生物系)r	1	理作	杉森	H104
	基礎演習Ⅰd	2	社介情子	三谷	S201
	基礎演習Ⅰe	2	社介情子	髙島・稲生	S203
	基礎演習Ⅰf	2	社介情子	野村智	S104
	基礎演習Ⅰg	2	社介情子	枝村	S202
	公的扶助論	3	社介情子	岡野	S110
	生活環境学p	3	理	木林	H211
	作業学Ⅰ	3	作	渡辺・川口	H309
	看護情報論	3	看	田中克	N201
	自然地理	4	社介情子	青木(林)	S207
	医療的ケアⅡb1	4	介B	山根・舞谷・小林千	S101,2,3
2講時（10：40～12：10）	ボランティア入門s	1	社介情子	内	S110
	情報処理演習Ⅰo	1	作	杉森	S206
	法学(憲法)Ⅰ	2	社介情理作看	岡野	H104
	リハビリテーション論	2	社情	丸田	H206
	言葉と文化(中国語)Ⅰf	2	子理作看	蘇	S104
	日常生活活動学p	2	理	木林	H211
	肢体不自由者の心理	3	社介情子	大友・出和	H207
	診療情報管理Ⅱ(診療情報管理士の実務)	3	情	稲生	S201
	リハビリテーション論	3	子	丸田	H206
	法学(憲法)Ⅰ	3	子	岡野	H104
	基礎ゼミⅠpb	3	理	神谷	H434
	在宅看護論	3	看	彦・浅見	N201,304
	医療的ケアⅡb2	4	介B	山根・舞谷・小林千	S101,2,3
3講時（13：00～14：30）	レクリエーション活動Ⅰb	1	社介情理作看	平澤	S201
	医学・医療用語	1	情	旭	H102
	美術a	1	子A	永坂	H107,205
	英語Ⅰf	1	子B	熊田	H101
	英語Ⅱrb	1	理b作b	竹腰	S203
	保健医療概論1	1	看	松島	N203
	医学概論1	1	看	松島	N203
	情報処理演習Ⅱb	2	社介情	川邊弘	S206
	子どもの保健Ⅱ	2	子	奥村	S106,C101,3,4,5
	小児科学	2	理作	野村忠	H206
	診断治療学Ⅲ(周産期)	2	看	旭	H104
	生活支援技術Ⅲ	3	介	田中克	S101,2,3
	診療情報管理Ⅲ(DPC・がん登録等の実務)	3	情	稲生	S202
	レクリエーション活動Ⅰb	3	子	平澤	S201
	器楽Ⅳa	3	子A	中・枝村・川邊美・水上・朝倉	H201,2,8
	理学療法治療学実習Ⅰ2	3	理	寺尾・神谷	H211,301,3,4,5,6
	作業療法治療学Ⅶ(高次脳機能)	3	作	酒野	H210,310
	在宅看護学演習1	3	看	彦・浅見	N201,304
	卒業研究ゼミⅠa	4	社介情子	内	S331
	卒業研究ゼミⅠe	4	社介情子	杉山	S333
	卒業研究ゼミⅠj	4	社介情子	元村	S329
	知的障害者の生理・病理	4	社介情子	大友	H207
	病弱者の生理・病理	4	社介情子	大友	H207
	経営学概論	4	社介情	北潟	S207
4講時（14：40～16：10）	言葉と文化(中国語)Ⅰd	1	社介情	蘇	S104
	英語Ⅰe	1	子A	熊田	H101
	情報処理演習Ⅰpa	1	理A	川邊弘	S206
	保健医療概論2	1	看	松島	N203
	医学概論2	1	看	松島	N203
	権利擁護と成年後見	2	社介情子	岡野	S110
	臨床心理学Ⅰr	2	理作	長尾	H206
	言葉と文化(英語)Ⅲ	3	社介情子	竹腰	S203
	知的障害者の心理	3	社介情子	大友・出和	H207
	病弱者の心理	3	社介情子	大友・出和	H207
	器楽Ⅳb	3	子B	中・枝村・川邊美・水上・朝倉	H201,2,8
	基礎ゼミⅠpe	3	理	佐々木	H435
	基礎ゼミⅠph	3	理	寺尾	H434
	作業療法治療学実習Ⅲ(精神障害)1	3	作	猪狩	H310,209
	在宅看護学演習2	3	看	彦・浅見	N201,304
	介護マネジメント論	4	介	小林千	S106
5講時（16：20～17：50）	言葉と文化(英語)Ⅰb	2	社介情子理作看	竹腰	S203
	保育内容(美術表現の指導Ⅰ)	2	子	永坂	S106,H107
	整形外科学Ⅰ	2	理作	野村忠	H206
	認知症Ⅱ	3	介	石原・鈴木・宮谷	S207
	国際統計分類Ⅱ	3	情	奥村通	S202
	幼児理解と教育相談	3	子	長尾	H207
	リハビリテーション・マネジメント演習	3	理	木林・佐々木	H211,301,3,4,5,6
	作業療法治療学実習Ⅲ(精神障害)2	3	作	猪狩	H310,209
	卒業研究ゼミⅠnd	3	看	林	N428
	卒業研究ゼミⅠne	3	看	樋貝	N430
	卒業研究ゼミⅠnl	3	看	下田	N426
	卒業研究ゼミⅠnm	3	看	田渕	N429

社会福祉学部　基礎ゼミⅠ

科目名	学年	担当教員	開講日時	教室
基礎ゼミⅠa	3	内	月曜3講時	S331
基礎ゼミⅠc	3	柴田		S109
基礎ゼミⅠf	3	側垣		S108
基礎ゼミⅠg	3	西		H102
基礎ゼミⅠi	3	斎藤		S333
基礎ゼミⅠj	3	永坂		S327
基礎ゼミⅠb	3	岡村	火曜2講時	S327
基礎ゼミⅠd	3	中		S329
基礎ゼミⅠe	3	杉山		S331
基礎ゼミⅠh	3	元村		S107
基礎ゼミⅠk	3	金城		S109
基礎ゼミⅠl	3	田中克		S333

社会福祉学部　卒業論文・事例研究

科目名	学年	受講者	担当教員
卒業論文a	4	社介情子	内
卒業論文b	4	社介情子	岡村
卒業論文c	4	社介情子	柴田
卒業論文d	4	社介情子	中
卒業論文e	4	社介情子	杉山
卒業論文f	4	社介情子	側垣
卒業論文g	4	社介情子	斎藤
卒業論文h	4	社介情子	永坂
卒業論文i	4	社介情子	西
卒業論文j	4	社介情子	元村
卒業論文k	4	社介情子	金城
事例研究b	4	社介情	田中克

医療健康学部　卒業論文

科目名	学年	受講者	担当教員
卒業論文pa	4	理	奥田
卒業論文pb	4	理	神谷
卒業論文pc	4	理	木林
卒業論文pd	4	理	小島
卒業論文pe	4	理	佐々木
卒業論文pf	4	理	佐藤
卒業論文pg	4	理	巽
卒業論文ph	4	理	寺尾
卒業論文pi	4	理	永井
卒業論文pj	4	理	野口
卒業論文pk	4	理	丸尾
卒業論文pl	4	理	山本拓
卒業論文oa	4	作	猪狩
卒業論文ob	4	作	犬丸
卒業論文oc	4	作	河野
卒業論文od	4	作	酒野
卒業論文oe	4	作	澤
卒業論文of	4	作	森
卒業論文og	4	作	渡辺

看護学部　卒業論文

科目名	学年	受講者	担当教員
卒業論文n	4	看	永山　他

実習

科目名	学年	受講者	担当教員
ボランティア活動Ⅰ	1	社介情子理作看	内
ボランティア活動Ⅱ	2	社介情子理作看	内
ソーシャルワーク実習Ⅰ	3	社介情子	杉山・側垣
ソーシャルワーク実習Ⅱ	3	社介情子	杉山・側垣
ソーシャルワーク実習Ⅰ・Ⅱ	4	社介情子	杉山・側垣
介護実習Ⅰ(2年)	2	介	小林千
介護実習Ⅱ(2年)	2	介	小林千
介護実習Ⅲ(2年)	2	介	小林千
介護実習Ⅳ(2年)	2	介	小林千
介護実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	3・4	介	小林千
インターンシップ	3	情	北潟・福永・稲生・内・高島・松下
診療情報管理実習	3	情	稲生
保育実習Ⅰ－A	2	子	斎藤・桶屋・永坂・三谷・金城・松下・中・枝村
保育実習Ⅰ－B	2	子	桶屋・永坂・三谷・側垣・奥田・中・枝村
保育実習Ⅱ	2	子	斎藤・桶屋・永坂・三谷・金城・松下・中・枝村
保育実習Ⅰ－A、Ⅰ－B、Ⅱ	3	子	斎藤・桶屋・永坂・三谷・金城・松下・側垣・奥田・中・枝村
幼児教育実習Ⅰ	3	子	斎藤・桶屋・永坂・三谷・金城・松下・中・枝村
幼児教育実習Ⅱ	3	子	斎藤・桶屋・永坂・三谷・金城・松下・中・枝村
幼児教育実習Ⅰ・Ⅱ	4	子	斎藤・桶屋・永坂・三谷・金城・松下・中・枝村
地域支援実習	1	理作	木林
見学実習p	1	理	木林
臨床実習Ⅰp	4	理	木林
臨床実習Ⅱp	4	理	木林
見学実習o	1	作	河野
基礎実習Ⅰ	2	作	河野
基礎実習Ⅲ(学外)	2	作	河野
基礎実習Ⅱ	3	作	河野
臨床実習Ⅰo	4	作	河野
臨床実習Ⅱo	4	作	河野
基礎看護学実習Ⅰ	1	看	田渕
小児看護学実習	4	看	樋貝
母性看護学実習	4	看	永山
精神看護学実習	4	看	一ノ山
在宅看護学実習	4	看	彦
統合実習	4	看	一ノ山
介護実習Ⅰ	3	教職	小林(千)
教育実習Ⅰ(通年)	4	教職	永原・川邊弘・北潟
教育実習Ⅱ(通年)	4	教職	永原・川邊弘・北潟
障害児教育実習(通年)	4	教職	岡森・大塚

集中講義

科目名	学年	受講者	担当教員	備考
英語Ⅰ(再履修)	2	社介情子理作看	竹腰	土曜日(5/27、6/3、10)1～5講時に開講。履修は何れかの1科目のみ S201小講義室
英語Ⅱ(再履修)	2	社介情子理作看	竹腰	
英語Ⅲ(再履修)	3	社介情子理作看	竹腰	
英語Ⅳ(再履修)	3	社介情子理作看	竹腰	
ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	3	社介情子	杉山・側垣	
ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	3	社介情子	杉山・側垣	
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ・Ⅱ	4	社介情子	杉山・側垣	
診療報酬請求論Ⅱ	1	情	松浦	
診療報酬請求演習	1	情	石堂・松浦	
介護総合演習Ⅱ	2	介	秋山	
介護総合演習Ⅲ	2	介	秋山	
介護総合演習Ⅳ	2	介	秋山	
介護総合演習Ⅰ・Ⅳ	3	介	山根	
介護総合演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	4	介	新口	
保育実習指導Ⅱ	2	子	斎藤・桶屋・永坂・三谷・金城・松下・中・枝村	
保育実習指導Ⅰ－A、Ⅰ－B、Ⅱ	3	子	斎藤・桶屋・永坂・三谷・金城・側垣・奥田・中・枝村	
解剖学Ⅳ(2年)	2	理作	佐藤	
早期体験実習(OSCE)	2	理作	木林	
客観的臨床能力評価	2	作	河野	
客観的臨床能力評価	3・4	作	河野	
チーム医療演習	3	看	半谷	
卒業研究ゼミⅡ	4	看	永山　他	

いしかわシティカレッジ

科目名	学年	担当教員	開講曜日	時間
社会学(シティカレッジ)b	－	高島	水	17:30～19:00

時間割上の建物および教室表記について

左記のようにアルファベットを先頭に教室番号を組み合わせて表示しています。詳しくは、学生便覧を参照のこと。
社会福祉学部棟「S」、医療健康学部棟「H」、看護学部棟「N」、福祉専攻棟「C」、体育館(日光アリーナ)「B」
例：S101→S棟101教室、B101→体育館

＜後期＞

	月曜日					火曜日				
	科目名	学年	受講者	担当教員	教室	科目名	学年	受講者	担当教員	教室
1講時（9：00～10：30）	人体構造・機能論	1	情	淺野	H201	心理学Ⅱ	1	社介情子	濱東	S110
	保育内容（人間関係の指導Ⅱ）	1	子	金城	S106	障害者福祉論s	1	社介情	岡森	H104
	英語Ⅲrc	1	理c作c	熊田	H101	理学療法評価概論	1	理	巽	H211
	スポーツpa	1	理A	松下	B101	作業療法評価概論	1	作	澤	H209
	英語Ⅲnb	1	看b	竹腰	H102	解剖生理学実習a1	1	看A	森	H307
						スポーツnb	1	看B	松下	B101
	ソーシャルワーク演習Ⅰd	2	社情	柴田	S203					
	ソーシャルワーク演習Ⅰa	2	介A	岡村	S104	英語Ⅳ	2	社介情子	竹腰	H102
	ソーシャルワーク演習Ⅰb	2	介B	元村	S202	障害者福祉論s	2	子	岡森	H104
	保育内容（健康の指導Ⅱ）	2	子	竹内	S207	日常生活活動実習o1	2	作	河野	H310,301
	神経内科学Ⅱ	2	理作	小山	H206	在宅看護学概論	2	看	彦	N201
	臨床心理学Ⅱ	2	看	濱東	N201	チーム医療論	2	看	半谷	N201
						教育情報機器演習c1	2	教職	下村	S206
	高齢者の心理s	3	社情	奥田	H207					
	介護過程演習Ⅲ1	3	介	山根	S101	介護過程演習Ⅲ2	3	介	山根	S201
	生命科学	3	子	森	S110	理学療法治療学実習Ⅱ1	3	理	小島・寺尾・佐々木	H211,301,3,4,5,6
	統計学r1	3	理作	木村	S206,H211	作業療法治療学実習Ⅱ（中枢）2	3	作	酒野	H301,310
	人的資源管理論	4	社介情	北潟	S201	保育・教職実践演習（幼稚園）a	4	子A	斎藤・金城・枝村	H107
						保育・教職実践演習（幼稚園）b	4	子B	永坂・桶屋・中	S106
						卒業研究ゼミⅡpa	4	理	奥田	C棟研究室
2講時（10：40～12：10）	言葉と文化（中国語）Ⅱa	1	社介情	蘇	S104	学習方法演習Ⅱa	1	社介情子	三谷	H209,102
	臨床医学総論（外傷・先天異常等含む）	1	情	野村忠	H101	学習方法演習Ⅱb	1	社介情子	枝村	S101
	図画工作Ⅰ	1	子	永坂	H107,S106	学習方法演習Ⅱc	1	社介情子	竹腰	H207
	心理学Ⅱr	1	理作	奥田	H207	学習方法演習Ⅱd	1	社介情子	野村智	H202
	スポーツna	1	看A	松下	B101	学習方法演習Ⅱe	1	社介情子	岡野	H205
						学習方法演習Ⅱf	1	社介情子	木村	H210
	ソーシャルワーク演習Ⅰc	2	社情子	内	S203	学習方法演習Ⅱg	1	社介情子	高島	S201
	ソーシャルワーク演習Ⅰe	2	社情子	杉山	S201	英語Ⅲra	1	理a作a	山本卓	S202
	ソーシャルワーク演習Ⅰf	2	社情子	側垣	S202	スポーツpb	1	理B	松下	B101
	ソーシャルワーク演習Ⅰg	2	社情子	西	H102	解剖生理学実習a2	1	看A	森	H307
	アクティビティ援助演習	2	介	小林千	S207	英語Ⅳnc	1	看c	宇梶	H101
	内科学Ⅱ	2	理作	高畠	H104					
	高齢者看護概論	2	看	高山	N201	言葉と文化（中国語）Ⅳ	2	社介情	蘇	S104
	看護関係法規	2	看	高山	N201	臨床心理学Ⅱs	2	社介情	濱東	S207
						保育実習指導Ⅰ－B	2	子	側垣・奥田・桶屋・永坂・三谷・中・枝村	S106
	ソーシャルワーク論Ⅵ	3	社介情子	柴田	S110	日常生活活動実習o2	2	作	河野	H310,301
	統計学r2	3	理作	木村	S206,H211	診断治療学Ⅴ（精神）	2	看	小山	N201
						精神看護学概論	2	看	一ノ山	N201
	卒業研究ゼミⅡh	4	社介情子	元村	S331	教育方法論	2	教職	永原	S109
	卒業研究ゼミⅡob	4	作	犬丸	H435					
						基礎ゼミⅡ×5	3	社介情子	欄外別記	欄外別記
						言葉と文化（中国語）Ⅳ	3	子	蘇	S104
						臨床心理学Ⅱs	3	子	濱東	S207
						理学療法治療学実習Ⅱ2	3	理	小島・寺尾・佐々木	H211,301,3,4,5,6
						卒業研究ゼミⅠoa	3	作	猪狩	H434
						卒業研究ゼミⅠod	3	作	酒野	H430
						会計学Ⅱ	4	情	北潟	S203
						道徳教育の研究	4	教職	今井	H201
3講時（13：00～14：30）	情報処理演習Ⅰc	1	社介	河内	S206	レクリエーション活動Ⅱa	1	社介情理作看	平澤	S110
	保育原理Ⅱ	1	子	金城	S106	英語Ⅱa	1	社介情	久保	S202
	安全管理r	1	理作	高畠	H104	英語Ⅱb	1	社介情	茶谷	H202
	感染防御r	1	理作	高畠	H104	言葉と文化（中国語）Ⅱd	1	社介情	蘇	S107
	心理学n	1	看	奥田	H206	日本文学Ⅰ	1	子	和田	S207
						生命と医療の倫理	1	理作	小山	H206
	言葉と文化（日本語）Ⅰ	2	社	王	S107	英語Ⅳnb	1	看b	宇梶	H101
	介護過程演習Ⅰ	2	介	山根	S101					
	国際統計分類Ⅰ	2	情	奥村通	H101	基礎演習Ⅱa	2	社介情子	大塚	S101
	社会的養護内容	2	子	佐道	S207	基礎演習Ⅱb	2	社介情子	岡野	S104
	病理学	2	理作	森	H207	基礎演習Ⅱc	2	社介情子	三谷	H205
	成人看護学演習Ⅱ1	2	看	原・道券	N201	基礎演習Ⅱd	2	社介情子	木村	H102
						基礎演習Ⅱe	2	社介情子	高島	S201
	アクティビティ援助特別演習	3	介	小林千	S201	基礎演習Ⅱf	2	社介情子	野村智	S203
	義肢装具実習p1	3	理	丸尾・吉田	H211,302,3,4,5,6	言葉と文化（中国語）Ⅱd	2	子	蘇	S107
	リハビリテーション関連機器o	3	作	猪狩	H209,301	整形外科学Ⅱ	2	理作	野村忠	H211
						臨床薬理学	2	看	高澤	N201
	卒業研究ゼミⅡf	4	社介情子	側垣	S331					
	卒業研究ゼミⅡj	4	社介情子	永坂	S333	基礎ゼミⅡ×7	3	社介情子	欄外別記	欄外別記
	卒業研究ゼミⅡpe	4	理	小島	H434	レクリエーション活動Ⅱa	3	子	平澤	S110
	卒業研究ゼミⅡpg	4	理	佐藤	H430	スポーツリハビリテーション1	3	理作	神戸	H104
	卒業研究ゼミⅡpk	4	理	野口	H435					
	障害児教育実習指導	4	教職	大塚・岡森	S202	卒業研究ゼミⅡpj	4	理	永井	H435
						卒業研究ゼミⅡpl	4	理	丸尾	H434
						卒業研究ゼミⅡoa	4	作	猪狩	H437
						卒業研究ゼミⅡog	4	作	渡辺	H432
						教育心理学	4	教職	奥田	S106
4講時（14：40～16：10）	情報処理演習Ⅰd	1	社介	河内	S206	教養ゼミⅡa（キャリア教育）	1	社介情子	浅井	S203
	臨床医学各論Ⅰ（感染症及び寄生虫症）	1	情	津田	H101	英語Ⅱc	1	社介情	久保	S202
	子どもの食と栄養Ⅱ	1	子	井上	H207	英語Ⅱd	1	社介情	茶谷	H202
	日本史Ⅰsrn	1	理作看	加納	S207	日本語表現	1	子	和田	H201
	生理学実習a1	1	理A作A	森・佐藤・山本拓	H307	美術	1	理作看	保木	H211
	解剖学実習a1	1	理A作A	佐藤・森・小島・山本拓	H307	英語Ⅲrd	1	理d作d	山本卓	S101
	英語Ⅳna	1	看a	竹腰	H202					
						児童・家庭福祉論	2	社介情子	和泉	S110
	日本史Ⅰsrn	2	社介情	加納	S207	医療統計Ⅱ（病院統計・疾病統計）	2	情	奥村通	S104
	障害児保育演習Ⅱ	2	子	岡森	S106	臨床心理学Ⅱr	2	理作	長尾	H206
	作業療法治療学Ⅳ（精神障害）	2	作	猪狩	H209	地域と看護	2	看	金川	N201
	成人看護学演習Ⅱ2	2	看	原・道券	N201					
						スポーツリハビリテーション2	3	理作	神戸	H104
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱa	3	社介情子	西	H102	社会科・公民科教育法Ⅱ	3	教職	荒木	S201
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱb	3	社介情子	杉山	S101					
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱc	3	社介情子	岡村	S104					
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱd	3	社介情子	元村	S201					
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱe	3	社介情子	内	S202					
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱf	3	社介情子	柴田	S203					
	日本史Ⅰsrn	3	子	加納	S207					
	医療関係法1	3	理作	岡野	H205					
	義肢装具実習p2	3	理	丸尾・吉田	H211,302,3,4,5,6					
	卒業研究ゼミⅡd	4	社介情子	中	S333					
5講時（16：20～17：50）	ソーシャルワーク論Ⅱ	1	社介情子	杉山	S110	海外文化・福祉事情	1	社介情子	加納・下村・蘇・元村	S106
	生理学実習a2	1	理A作A	森・佐藤・山本拓	H307	見学実習（実習指導）p	1	理		H104
	解剖学実習a2	1	理A作A	佐藤・森・小島・山本拓	H307	見学実習（実習指導）o	1	作		H309
	社会福祉施設経営論	2	社介情子	川上	H207	日本文学Ⅱ	2	社介情子理作看	和田	H201
	運動学Ⅱp	2	理	巽	H206					
	運動学Ⅱo	2	作	酒野	H210	臨床医学各論Ⅶ（周産期系）	2	情	旭	S104
	安全管理n	2	看	小林宏	N201	基礎実習Ⅰ（2年実習指導）	2	作		H310,301
	高齢者の心理sr	3	介	奥田	S106	医療福祉論	3	社介情子	岡村	S110
	義肢装具実習p3	3	理	丸尾・吉田	H211,302,3,4,5,6	医学英語	3	理作	長尾	H206
	作業療法治療学実習Ⅱ（中枢）1	3	作	酒野	H301,310	社会科教育法Ⅱ	3	教職	荒木	S201
	高齢者の心理sr	4	理作	奥田	S106					
	ソーシャルワーク論Ⅱ	4	理作	杉山	S110					

	水曜日					木曜日				
	科目名	学年	受講者	担当教員	教室	科目名	学年	受講者	担当教員	教室
1講時（9:00～10:30）	音楽	1	社介情	川邊美	S207	スポーツ理論a	1	情子	百海	H104
	臨床医学各論Ⅱ（新生物）	1	情	野村忠	S101	日本史Ⅱsp	1	理	加納	S207
	幼児体育Ⅰa	1	子A	松下	H107	スポーツo	1	作	松下	B101
	情報処理演習Ⅰb	1	子B	川邊弘	S206	基礎演習Ⅱn	1	看	境	N202
	障害者福祉論rn	1	理作看	野村智	S110					
						日本史Ⅱsp	2	社介情	加納	S207
	介護過程	2	介	山根	S201	カウンセリングⅠ	2	社介情	濱東	H207
	診療情報管理Ⅰ（法令・諸規則）	2	情	稲生	S202	認知症Ⅰ	2	介	山根	S201
	保育実習指導Ⅱ	2	子	斎藤・橋屋・永坂・三谷・金城・松下・中・枝村	S106	保育課程論	2	子	斎藤	S110
	日常生活活動実習p1	2	理	木林・小島	H206,301,3,4,5,6	物理療法実習1	2	理	寺尾・神谷・山本拓	H211,301,3,4,5,6
	検査・測定実習Ⅱo1	2	作	渡辺・川口	H305,6,10	作業療法治療学実習Ⅰ（身体）1	2	作	犬丸	H309,10
	母性看護学概論	2	看	永山	N201					
	小児看護学概論	2	看	樋貝	N201	障害児教育論Ⅱ	3	社介情子	大塚	S106
						生活支援技術Ⅳb1	3	介B	秋山	C101,3,5
	ソーシャルワーク演習Ⅲa	3	社介情子	清水	S108	日本史Ⅱsp	3	子	加納	S207
	生活支援技術Ⅳa1	3	介A	秋山	C101,3,5	カウンセリングⅠ	3	子	濱東	H207
	医療関係法2	3	理作	岡野	H205	統計学r3	3	理作	木村	S206,H206
	福祉行財政と福祉計画	4	社介情子	西	H104	卒業研究ゼミⅡb	4	社介情子	岡村	S333
						卒業研究ゼミⅡk	4	社介情子	金城	S331
2講時（10:40～12:10）	教養ゼミⅡb	1	社介情子	野村智	S110	スポーツ理論b	1	社介	百海	H104
	医療管理総論	1	情	奥村通・稲生	S101	医療・福祉サービス接遇Ⅱ	1	情	北潟	S202
	幼児体育Ⅰb	1	子B	松下	H107	保育方法論	1	子	桶屋	S106
	日本史Ⅰsr	1	理作	加納	S207	生理学Ⅱ	1	理作	森	H206
	保健医療制度論	1	看	岡森	H104	看護理論	1	看	高山	N202
	社会保障制度論	1	看	岡野	H104					
						カウンセリングⅡ	2	社介情	平口	H207
	日本史Ⅰsr	2	社介情	加納	S207	保育内容（音楽表現の指導Ⅱ）	2	子	中	S207
	臨床医学各論Ⅵ（消化器・泌尿器系）	2	情	高畠	S201	物理療法実習2	2	理	寺尾・神谷・山本拓	H211,301,3,4,5,6
	教育情報機器演習a1	2	子A	川邊弘	S206	作業療法治療学実習Ⅰ（身体）2	2	作	犬丸	H309,10
	言葉と文化（中国語）Ⅱe	2	子	蘇	S104	統計学n	2	看	木村	H102
	日常生活活動実習p2	2	理	木林・小島	H206,301,3,4,5,6	教育情報機器演習c2	2	教職	川邊弘	S206
	検査・測定実習Ⅱo2	2	作	渡辺・川口	H305,6,10					
	感染防御n	2	看	谷	N201	病弱者教育論	3	社介情子	大塚	S201
	免疫学	2	看	森	N201	生活支援技術Ⅳb2	3	介B	秋山	C101,3,5
	教育概論Ⅱ	2	教職	永原	S202	カウンセリングⅡ	3	子	濱東	H207
						卒業研究ゼミⅠpe	3	理	小島	H434
	人格心理学	3	社介情子	濱東	H207	卒業研究ゼミⅠpl	3	理	丸尾	H435
	ソーシャルワーク演習Ⅲb	3	社介情	清水	S108	卒業研究ゼミⅠog	3	作	渡辺	H437
	生活支援技術Ⅳa2	3	介A	秋山	C101,3,5					
	幼児教育実習指導	3	子	斎藤・橋屋・金城・永坂・三谷・中・枝村	S106	卒業研究ゼミⅡa	4	社介情子	内	S327
	卒業研究ゼミⅠpa	3	理	奥田	C棟研究室	卒業研究ゼミⅡc	4	社介情子	柴田	S329
	卒業研究ゼミⅠpg	3	理	佐藤	H431	卒業研究ゼミⅡe	4	社介情子	杉山	S331
	卒業研究ゼミⅠpj	3	理	永井	H434	卒業研究ゼミⅡi	4	社介情子	斎藤	S333
	卒業研究ゼミⅠpk	3	理	野口	H435					
	卒業研究ゼミⅠpm	3	理	山本拓	H432					
	作業療法教育管理学	3	作	澤	H209					
	卒業研究ゼミⅡl	4	社介情子	田中克	S331					
	卒業研究ゼミⅡph	4	理	巽	H430					
	卒業研究ゼミⅡod	4	作	酒野	H437					
	LD等教育論	4	教職	大塚	S203					
3講時（13:00～14:30）	教養ゼミⅡc	1	社介情子	平澤	H102	高齢者福祉論	1	社介情	野村智	S110
	日本語Ⅱ1	1	社	王	S107	保育内容（言葉の指導Ⅱ）	1	子	金城	S106
	子どもと生活	1	子	永原	S201	基礎演習Ⅱpa	1	理	丸尾	H211,H102
	日本史Ⅱsrn	1	理作看	加納	S207	基礎演習Ⅱpb	1	理	小島	H205
	自然科学Ⅳ（化学系）	1	理作看	川邊弘	H104	基礎演習Ⅱpc	1	理	山本拓	H210
	英語Ⅲnc	1	看c	茶谷	H101	基礎演習Ⅱoa	1	作A	犬丸	S101
						基礎演習Ⅱob	1	作B	渡辺	S201
	日本史Ⅱsrn	2	社介情	加納	S207	成人看護学概論	1	看	藤田	N202
	自然科学	2	社介情	川邊弘	H104					
	発達心理学Ⅱ	2	社情子	奥田	S106	健康論Ⅱ	2	社介情	小林千・田中克	S207
	運動学実習p1	2	理	神谷・野口	H206,301,3,4,5,6	器楽Ⅲa	2	子A	中・枝村・川邊美・水上・朝倉	H201,2,8
	運動学実習o1	2	作	犬丸・酒野	H206,301,3,4,5,6,10	教育情報機器演習b2	2	子B	川邊弘	S206
	成人看護学演習Ⅰ1	2	看	藤田・宮崎	N201	検査・測定論Ⅱp	2	理	野口	H104,301,3,4,5,6
						基礎作業療法学	2	作	猪狩	H209
	化学	3	社介情子	川邊弘	H104					
	社会保障法Ⅰ	3	社介情	岡野	S110	聴覚障害者教育論	3	社介情子	出和	H101
	介護総合演習Ⅲ	3	介	田中克・山根	S202	視覚障害者教育論	3	社介情子	宮村	H101
	日本史Ⅱsrn	3	子	加納	S207	高齢者福祉論	3	子	野村智	S110
	リハビリテーション関連機器p1	3	理	山本拓	H211	卒業研究ゼミⅠpb	3	理	神谷	H434
	義肢装具実習o1	3	作	猪狩	H210,302	卒業研究ゼミⅠph	3	理	巽	H430
						卒業研究ゼミⅠoe	3	作	澤	H435
	卒業研究ゼミⅡg	4	社介情子	平口	S333					
	卒業研究ゼミⅡoc	4	作	河野	H434	ソーシャルワーク演習Ⅴa	4	社介情子	岡村	S202
	卒業研究ゼミⅡoe	4	作	澤	H435	ソーシャルワーク演習Ⅴc	4	社介情子	柴田	S333
	卒業研究ゼミⅡof	4	作	森	H437	ケアマネージメント	4	理作	磯貝	H207
4講時（14:40～16:10）	言葉と文化（中国語）Ⅱb	1	社介情	蘇	S104	レクリエーション活動Ⅱb	1	社介情理作	平澤	S110
	日本語Ⅱ2	1	社	王	S107	幼児教育者論	1	子	斎藤	S106
	介護福祉論Ⅱb	1	介	山根	S203	英語Ⅳra	1	理a作a	小原	H205
	医療管理各論Ⅰ（病院管理）	1	情	奥村通・稲生	H201	英語Ⅲrb	1	理b作b	熊田	H101
	早期現場体験指導	1	子	斎藤・橋屋・金城・永坂・三谷・中・枝村	S106	生理学実習b1	1	理B作B	森・佐藤・山本拓	H307
	自然科学Ⅱ（物理系）	1	理作看	木村	H104	解剖学実習b1	1	理B作B	佐藤・森・小島・山本拓	H307
	解剖生理学実習b1	1	看B	森	H307	基礎看護学方法論演習Ⅰa1	1	看A	田渕・野上	N303
	英語Ⅲna	1	看a	茶谷	H101	基礎看護学方法論演習Ⅰb1	1	看B	田渕・野上	N303
	社会保障論Ⅱ	2	社介情	岡野	S110	介護福祉論Ⅱa	2	社情	山根	H207
	運動学実習p2	2	理	神谷・野口	H206,301,3,4,5,6	介護総合演習Ⅰ・Ⅱ	2	介	山根・小林千・田中克	S207
	運動学実習o2	2	作	犬丸・酒野	H206,301,3,4,5,6,10	教育情報機器演習a2	2	子A	川邊弘	S206
	成人看護学演習Ⅰ2	2	看	藤田・宮崎	N201	器楽Ⅲb	2	子B	中・枝村・川邊美・水上・朝倉	H201,2,8
						検査・測定実習Ⅱp1	2	理	野口・佐々木・永井	H104,301,3,4,5,6
	生活支援技術Ⅰ1	3	社情子	磯貝	S101,2,3					
	ソーシャルワーク演習Ⅲe	3	介	西	H102	医療的ケアⅠ	3	介	舞谷	S101,2,3
	社会保障論Ⅱ	3	子	岡野	S110	診療情報管理総合演習	3	情	稲生	S104
	リハビリテーション関連機器p2	3	理	山本拓	H211	介護福祉論Ⅱa	3	子	山根	H207
	義肢装具実習o2	3	作	猪狩	H210,302	レクリエーション活動Ⅱb	3	子	平澤	S110
	教育実習指導（1年半開講）	3	教職	永原・川邊弘	S202	卒業研究ゼミⅠpd	3	理	木林	H430
						卒業研究ゼミⅠpi	3	理	寺尾	H434
	介護総合演習Ⅳ（4年）	4	介	田中克	S201	卒業研究ゼミⅠob	3	作	犬丸	H435
						卒業研究ゼミⅠoc	3	作	河野	H437
						介護総合演習Ⅰ（教職3年）	3	教職	山根	S207
						ソーシャルワーク演習Ⅴd	4	社介情子	杉山	S201
						ソーシャルワーク演習Ⅴe	4	社介情子	西	H102
						介護福祉論Ⅱa	4	理作	山根	H207
5講時（16:20～17:50）	社会福祉概論Ⅱ	1	社介情子理作看	元村	S110	情報処理演習Ⅰe	1	情	木村	S206
	解剖学Ⅲ	1	理作	佐藤	H104	乳児保育Ⅱ	1	子	桶屋	S106
	解剖生理学実習b2	1	看B	森	H307	英語Ⅳrb	1	理b作b	小原	H205
	情報処理演習Ⅱn	1	看	木村	H102	生理学実習b2	1	理B作B	森・佐藤・山本拓	H307
						解剖学実習b2	1	理B作B	佐藤・森・小島・山本拓	H307
	基礎演習Ⅱg	2	社介情子	枝村	S201	基礎看護学方法論演習Ⅰa2	1	看A	田渕・野上	N303
	言葉と文化（中国語）Ⅱf	2	子理作	蘇	S104	基礎看護学方法論演習Ⅰb2	1	看B	田渕・野上	N303
	教育情報機器演習b1	2	子B	川邊弘	S206					
	看護学研究法	2	看	高山・一ノ山・彦・田渕	N201	地域福祉論Ⅱ	2	社介情	西	S110
						保育の心理学	2	子	金城	H207
	生活支援技術Ⅰ2	3	社情子	磯貝	S101,2,3	検査・測定実習Ⅱp2	2	理	野口・佐々木・永井	H104,301,3,4,5,6
	障害者の心理sr	3	介	奥田	S106					
	ケーススタディ演習	3	理	木林・寺尾・佐々木・後藤・巽・永井・神谷・野口・丸尾・山本拓	H207,301,3,4,5,6	宗教学	3	社介情子	内	S207
	基礎実習Ⅱ（3年実習指導）	3	作		H310	地域福祉論Ⅱ	3	子	西	S110
						地域福祉論	3	理作	西	S110
	障害者の心理sr	4	理作	奥田	S106					
						福祉総合演習	4	社介情子	内・柴田・杉山・岡村・元村・西・岡野	H206

金曜日

	科目名	学年	受講者	担当教員	教室
1講時（9：00～10：30）	医師事務作業補助論	1	情	松浦	S104
	情報処理演習Ⅱra	1	理作	杉森	S206
	基礎看護学方法論	1	看	田渕	N202
	言葉と文化（英語）Ⅱa	2	社介情子理作	竹腰	H102
	母子保健	2	社介情子	奥村済	S106
	経済学Ⅰ	2	社介情	北潟	S203
	生活支援技術Ⅱ1	2	介	小林千・田中克	S101,2,3
	検査・測定論Ⅱo	2	作	渡辺・川口	H305,6,10
	カウンセリング演習n	2	看	箕輪	H104
	医療史	3	情	福永	S201
	経済学Ⅰ	3	子	北潟	S203
	生徒・進路指導の研究	3	教職	藤本	S202
	地誌	4	社介情子	青木（林）	S207
2講時（10：40～12：10）	言葉と文化（中国語）Ⅱc	1	社介情	蘇	S104
	リハビリテーション論	1	介	丸田	H104
	子どもの保健Ⅰ	1	子	奥村済	S106
	情報処理演習Ⅱrb	1	理作	杉森	S206
	英語Ⅳrd	1	理d作d	David Abe	H205
	病理病態学	1	看	半谷	N202
	生活支援技術Ⅱ2	2	介	小林千・田中克	S101,2,3
	臨床医学各論Ⅷ（皮膚・筋骨格系等）	2	情	野村忠	S201
	図画工作Ⅱ	2	子	永坂	H107
	言葉と文化（中国語）Ⅱc	2	理作看	蘇	S104
	作業療法治療学Ⅲ（中枢）	2	作	酒野	H209
	肢体不自由者の生理・病理	3	社介情子	大友	H207
	社会保障法Ⅱ	3	社介情	岡野	S110
	カウンセリング演習r	3	理作	箕輪	H101
	ソーシャルワーク演習Ⅴb	4	社介情子	元村	S331
	介護保険請求事務	4	情	梅野	H201
	卒業研究ゼミⅡpb	4	理	神谷	H434
	教職実践演習（中・高）	4	教職	永原・川邊弘・北潟	S203
3講時（13：00～14：30）	生活リハビリテーション	1	介	野村忠	H207
	医師事務作業補助演習	1	情	松浦	S104
	器楽Ⅰa	1	子A	中・枝村・川邊美・水上・朝倉	H201,2,8
	英語Ⅱe	1	子B	熊田	H101
	医学概論	1	理作	旭	H104
	看護倫理	1	看	樋貝	N202
	法学Ⅱ	2	社介情理作看	岡野	S110
	保育内容（美術表現の指導Ⅱ）	2	子	永坂	S106,H107
	東洋史	2	看	蘇	S207
	言葉と文化（英語）Ⅳ	3	社介情子	竹腰	H205
	法学Ⅱ	3	子	岡野	S110
	東洋史	3	理作	蘇	S207
	福祉科教育法Ⅱ	3	教職	永原	S203
	東洋史	4	社介情子	蘇	S207
	ジェンダーa	4	社介情子	高島	H102
	卒業研究ゼミⅡpd	4	理	木林	H430
	卒業研究ゼミⅡpf	4	理	佐々木	H434
4講時（14：40～16：10）	社会福祉史	1	社介情	元村	S110
	生活とこころとからだ	1	社介情	田中克	S207
	英語Ⅱf	1	子A	熊田	H101
	器楽Ⅰb	1	子B	中・枝村・川邊美・水上・朝倉	H201,2,8
	英語Ⅳrc	1	理c作c	David Abe	H205
	解剖生理学Ⅱ	1	看	森	N202
	言葉と文化（英語）Ⅱb	2	社介情子理作看	竹腰	H102
	運動療法学Ⅱ	2	理	佐々木	H211
	教育関係法規	2	子教職	宗末	H206
	ソーシャルワーク演習Ⅲc	3	社介情	川上	S108
	子どもと文化	3	子	桶屋	H107,207
	社会福祉関係法	4	社介情	岡野	S106
	社会福祉史	4	子	元村	S110
	卒業研究ゼミⅡpi	4	理	寺尾	H430
	教育実習指導	4	教職	永原・川邊弘	S203
5講時（16：20～17：50）	情報処理演習Ⅰa	1	子A	川邊弘	S206
	リハビリテーション医学	1	理作	野村忠	H207
	ソーシャルワーク論Ⅳ	2	社介情子	内	S110
	社会学	2	理作看	高島	H211
	ソーシャルワーク演習Ⅲd	3	社介情子	川上	S108
	卒業研究ゼミⅠpf	3	理	佐々木	H434

社会福祉学部　基礎ゼミⅡ

科目名	学年	担当教員	開講日時	教室
基礎ゼミⅡa	3	内	火曜2講時	S331
基礎ゼミⅡb	3	岡村		S108
基礎ゼミⅡc	3	柴田		S333
基礎ゼミⅡd	3	金城		S329
基礎ゼミⅡh	3	元村		S327
基礎ゼミⅡe	3	杉山	火曜3講時	S333
基礎ゼミⅡf	3	側垣		S327
基礎ゼミⅡg	3	西		H102
基礎ゼミⅡi	3	斎藤		S331
基礎ゼミⅡj	3	永坂		S108
基礎ゼミⅡk	3	中		S329
基礎ゼミⅡl	3	田中克		S109

社会福祉学部　卒業論文・事例研究

科目名	学年	受講者	担当教員
卒業論文a	4	社介情子	内
卒業論文b	4	社介情子	岡村
卒業論文c	4	社介情子	柴田
卒業論文d	4	社介情子	中
卒業論文e	4	社介情子	杉山
卒業論文f	4	社介情子	側垣
卒業論文g	4	社介情子	平口
卒業論文h	4	社介情子	元村
卒業論文i	4	社介情子	斎藤
卒業論文j	4	社介情子	永坂
卒業論文k	4	社介情子	金城
事例研究b	4	社介情子	田中克

医療健康学部　卒業論文

科目名	学年	受講者	担当教員
卒業論文ra	4	理	奥田
卒業論文rb	4	理	神谷
卒業論文rd	4	理	木林
卒業論文re	4	理	小島
卒業論文rf	4	理	佐々木
卒業論文rg	4	理	佐藤
卒業論文rh	4	理	巽
卒業論文ri	4	理	寺尾
卒業論文rj	4	理	永井
卒業論文rk	4	理	野口
卒業論文rl	4	理	丸尾
卒業論文17oa	3	作	猪狩
卒業論文17ob	3	作	犬丸
卒業論文17oc	3	作	河野
卒業論文17od	3	作	酒野
卒業論文17oe	3	作	澤
卒業論文17of	3	作	森
卒業論文17og	3	作	渡辺
卒業論文16oa	4	作	猪狩
卒業論文16ob	4	作	犬丸
卒業論文16oc	4	作	河野
卒業論文16od	4	作	酒野
卒業論文16oe	4	作	澤
卒業論文16of	4	作	森
卒業論文16og	4	作	渡辺

実習

科目名	学年	受講者	担当教員
ボランティア活動Ⅰ（通年）	1	社介情子理作看	内
ボランティア活動Ⅱ（通年）	2	社介情子理作看	内
ソーシャルワーク実習Ⅰ・Ⅱ	3	社介情子	杉山・側垣
介護実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	2-3-4	介	小林千
インターンシップ	3	情	北潟・高島・内・福永・稲生・松下
早期現場体験	1	子	斎藤・桶屋・金城・永坂・三谷・中・枝村
保育実習Ⅰ－A・Ⅱ	2	子	斎藤・桶屋・金城・永坂・松下・三谷・中・枝村
保育実習Ⅰ－B	2	子	桶屋・奥田・側垣・永坂・三谷・中・枝村
幼児教育実習Ⅰ・Ⅱ	3・4	子	斎藤・桶屋・金城・永坂・松下・三谷・中・枝村
地域支援実習	1	理作	木林
見学実習p	1	理	木林
臨床評価実習p	3	理	木林
臨床実習Ⅰ・Ⅱp	4	理	木林
見学実習o	1	作	河野
基礎実習Ⅰ	2	作	河野
基礎実習Ⅲ（学外）	2	作	河野
基礎実習Ⅱ	3	作	河野
臨床評価実習o	3	作	河野
臨床実習Ⅰ・Ⅱo	4	作	河野
基礎看護学実習Ⅱ	2	看	田渕
成人看護学実習Ⅰ・Ⅱ	3	看	藤田
高齢者看護学実習Ⅰ・Ⅱ	3	看	高山
介護実習Ⅰ	3	教職	小林千
教育実習Ⅰ・Ⅱ	4	教職	永原・川邊弘・北潟
障害児教育実習	4	教職	大塚・岡森

集中講義

科目名	学年	受講者	担当教員	備考
英語Ⅰ（再履修）	2-3-4	再履修者	竹腰	土曜日（10/15,29、11/5）1～5講時に開講、履修は何れか1科目のみ S201小講義室
英語Ⅱ（再履修）	2-3-4	再履修者	竹腰	
英語Ⅲ（再履修）	2-3-4	再履修者	竹腰	
英語Ⅳ（再履修）	2-3-4	再履修者	竹腰	
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ・Ⅲ	3	社介情子	杉山・側垣	
介護総合演習Ⅲ・Ⅳ	2	介	山根	
介護総合演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ	3	介	田中克	
介護総合演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	4	介	田中克	
医事コンピュータ	2	情	松浦	2/14～17（試験：18日）
保育実習指導Ⅰ－A	2	子	桶屋・金城・斎藤・永坂・中・枝村	
幼児教育実習指導	4	子	斎藤・桶屋・金城・永坂・松下・三谷・中・枝村	
解剖学Ⅱ	1	理作	佐藤	
早期体験実習（OSCE）	2	理作	木林	
臨床評価実習p（実習指導）	3	理	木林	
総合学習p	4	理	木林	
客観的臨床能力評価	2・3	作	河野	
総合学習o	4	作	河野	
診断治療学Ⅳ（小児）	2	看	松島	
基礎看護学実習Ⅱ（実習指導）	2	看	田渕	

いしかわシティカレッジ

科目名	学年	担当教員	開講曜日	時間
ジェンダーb	―	高島	水	19:10～20:40

時間割上の建物および教室表記について

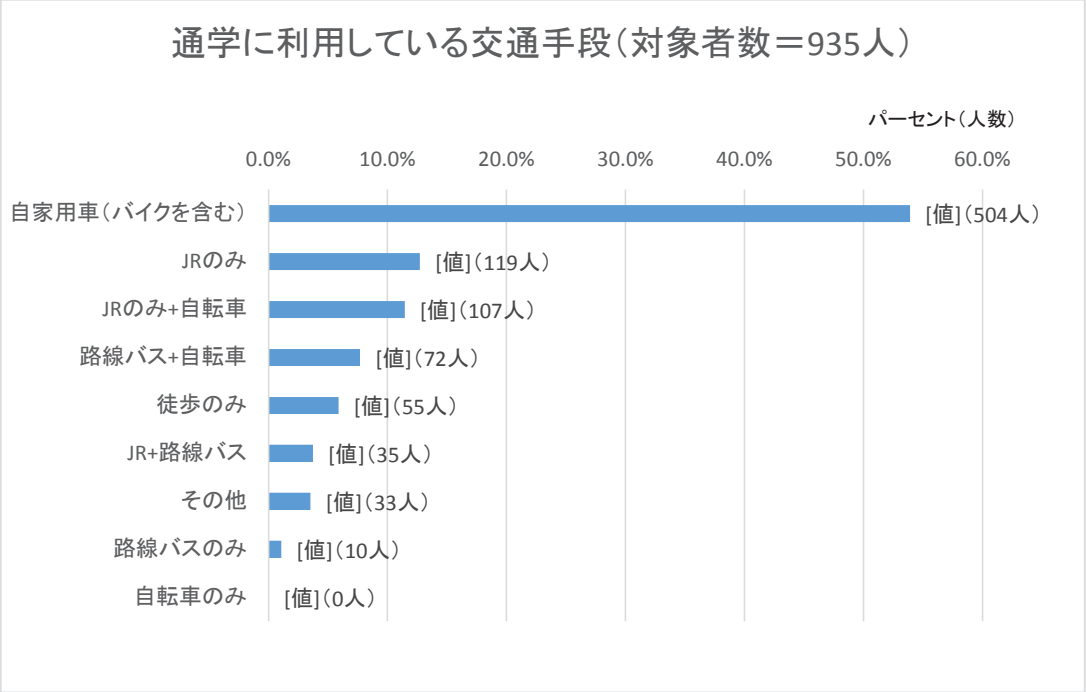
左記のようにアルファベットを先頭に教室番号を組み合わせて表示しています。詳しくは、学生便覧を参照のこと。
社会福祉学部棟「S」、医療健康学部棟「H」、看護学部棟「N」、福祉専攻棟「C」、体育館（日光アリーナ）「B」
例：S101→S棟101教室、B101→体育館

金城大学・金城大学短期大学部　平成33年度前期
体育館（アリーナ）使用時間割

講時／曜日	月	火	水	木	金
1講時 (9:00-10:30)	短期大学部 ビジネス実務学科 「体育実技」	社会福祉学部 社会福祉学科 「スポーツ」	社会福祉学部 子ども福祉学科 「スポーツ」	短期大学部 幼児教育学科 「スポーツ」	
2講時 (10:40-12:10)	短期大学部 ビジネス実務学科 「体育実技」	社会福祉学部 社会福祉学科 「スポーツ」	社会福祉学部 子ども福祉学科 「スポーツ」	短期大学部 幼児教育学科 「スポーツ」	短期大学部 幼児教育学科 「スポーツ」
3講時 (13:00-14:30)	社会福祉学部 子ども福祉学科 「幼児体育Ⅱ」		短期大学部 ビジネス実務学科 「体育実技」		
4講時 (14:40-16:10)	短期大学部 美術学科 「体育実技」		短期大学部 幼児教育学科 「スポーツ」	短期大学部 美術学科 「体育実技」	
5講時 (16:20-17:50)					

※平成33年度後期は、社会福祉学部子ども福祉学科において体育館を使用する授業はない。

既設学部在学生の通学手段状況
（平成28年度在学生の「学生生活満足度調査」より抜粋）



・約6割の学生（504名、53.9%）が自家用車で通学している。

・公共交通機関ではJRの利用者が多く、自転車やバス等を併用している学生も併せて2割強（261名、27.9%）になる。

・路線バス利用は、自家用車やバス等併用をあわせて約1割（117名、12.5%）である。

・その他は、保護者の送迎や友人の車に同乗などが考えられる。

調査を始めた平成19年度から学生の通学手段の状況に大きな変化は見られない。徒歩のみの学生は5.9%で、大学近くのアパート等の１人暮らしと考えられる。9割近くの学生は自宅通学者と思われ、公共交通機関や幹線道路が整備されアクセスが容易であることから、JRや自家用車利用により広域からの自宅通学が可能となっている。

社会福祉学部子ども福祉学科　機器・備品等一覧

教　室　名	備　　品	数 量	備　　考
社会福祉学部棟（S棟）			
S207中講義室	グランドピアノ	1	
	スクリーン	1	
	プロジェクター	1	
	CDデッキ	1	
	DVDデッキ	1	
	音響セット	一式	
S105ピアノ演習室	アップライトピアノ	15	
	スクリーン	1	
S倉庫（保管）	ベビープール	4	
	沐浴人形新生児	2	
	哺乳瓶	10	
	幼児用ハンドベル	1セット	
	かるた	7	
	羽子板	6	
	木駒	25	
	版画セット	20	
	紙漉きセット	20	
	幼児用工作はさみ	15	
	筆（描画用）	50	
	幼児用制作刷毛	50	
	書道筆	50	
	ものさし（1m）	10	
	パペット	5	
	簡易製本器	1	
	プロジェクター	3	
	その他、制作用消耗品類	一式	

教　室　名	備　　品	数 量	備　　考
医療健康学部棟（H棟）			
H108多目的演習室	幼児用洋式おまる	6	
	ビニールプール	2	
	コンプレッサー	1	
	ボールプール用　ボール（200個入り）	7	
	幼児用ソフトボール	8	
	紙芝居　演台	1	
	紙芝居	50	
	ままごと用　カーペット（3帖）	1	
	ままごと用　畳マット	3	
	ベビーチェアー	1	
	おままごと　キッチン	1	
	おままごと　ガスコンロ棚	1	
	おままごと　テーブル	1	
	おままごと　椅子	5	
	おままごと　サークル（大）	1	
	おままごと　サークル（小）	1	
	おままごと　食器類	1セット	
	制作用台車	1	
	大型積み木（50個セット）	1	
	箱型積み木（20個セット）	1	
	電子ピアノ	1	
	幼児用テーブル	10	
	パラバルーン（大）	2	
	パラバルーン（小）	2	
	競技用ネット　幼児用	1	
	CDデッキ	1	
	DVDデッキ	1	
	脚立	1	
	スクリーン	1	
	プロジェクター	1	

教　室　名	備　　品	数 量	備　　考
H108多目的演習室	その他、制作用消耗品類	一式	
	音響セット	一式	
H倉庫（保管）	ドミノ積み木（500個入り）	4	
	パネルシアターセット	1	
	パネルシアターブラックライト	1	
	フラフープ	5	
	幼児用テーブル	2	
	キャタピラ	2	
H201小講義室	アップライトピアノ	1	
	プロジェクター	1	
H202小講義室	アップライトピアノ	1	
	プロジェクター	1	
H208演習室（ピアノ）	アップライトピアノ	8	
福祉専攻棟（C棟）			
103家政実習室	調理台	8	
	冷蔵庫	2	
	調理器具	一式	
	食器類	一式	
体育館			
日光アリーナ	グランドピアノ	1	
	幼児用巧技台セット		
	・はしご	1	
	・平均台	1	
	・踏切台	1	
	・踏台	1	
	・跳び箱（6段）	1	
	トランポリン	1	
	卓球台	11	
	平均台	4	
	鉄棒	1	
	跳び箱	2	
	踏切台	4	

教　室　名	備　　品	数 量	備　　考
日光アリーナ	マット	10	
	カラーリング（フラフープ）	25	
	ジャンプロール（長）	8	
	ジャンプロール（短）	32	
	コーナーポイント（カラーコーン）	20	
	ソフトバレーボール	12	

※　なお、同じキャンパス内に設置されている、併設の金城大学短期大学部にも幼児教育学科（保育士、幼稚園教諭を養成）があり、その同一分野の関連施設として、リズム室（1室）、ピアノ室（20室）、ナーサリールーム（1室）、幼児教育学科演習棟（美術・工作等）を有しており、短大授業時間外には子ども福祉学科の学生・教員も使用可能である。

○ 社会福祉学部子ども福祉学科に図書整備計画

【所蔵している関連図書等】

分　類		和書	洋書	合計	視聴覚資料
1	社会福祉	818	106	924	116
2	児童福祉	1,066	3	1,069	0
3	教育	14	0	14	0
4	教育学（児童心理含む）	640	2	642	0
5	教育史	150	4	154	1
6	教育政策・制度	257	1	258	0
7	幼児教育	7	1	8	3
8	幼児教育・保育	2,572	0	2,572	38
9	障害児教育	1,457	4	1,461	29
10	小児科学	723	17	740	13
11	栄養	274	1	275	0
12	小児衛生（保健）	103	0	103	9
13	育児	59	0	59	3
		8,140	139	8,279	212

分　類		和書	洋書	合計
14	絵本	1,993	130	2,123
15	紙芝居	413	0	413
		2,406	130	2,536

※　新たな図書の購入について、開設前年度以降も、毎年、図書150冊程度を購入していく計画
その間も、必要に応じて視聴覚資料や絵本・紙芝居の新規・追加購入も行っていく。

○ 既に定期購読を行っている和洋雑誌

【和雑誌】

	雑誌名	出版社
1	児童心理	金子書房
2	教育心理学研究	日本教育心理学会
3	教育心理学年報	日本教育心理学会
4	保育の友	全国社会福祉協議会
5	保育の実践と研究（季刊）	スペース新社保育研究室
6	実践　障害児教育	(株)学研教育出版社
7	切り抜き速報　保育と幼児教育版	ニホン・ミック
8	初等教育資料	(株)東洋館出版社
9	発達（季刊）	ミネルヴァ書房
10	発達障害研究	日本発達障害学会
11	児童養護	全国児童養護施設協議会
12	切り抜き速報　福祉ニュース・障害福祉編	ニホン・ミック
13	ノーマライゼーション　障害者の福祉	日本障害者リハビリテーション協会
14	社会教育	全日本社会教育連合会
15	障害者問題研究	全国障害者問題研究会
16	心理臨床の広場（年2刊）	日本心理臨床学会
17	社会福祉学　（季刊）	日本社会福祉学会
18	社会福祉研究	鉄道弘済会
19	総合社会福祉研究	総合社会福祉研究所
20	ソーシャルワーク研究	相川書房
21	特殊教育学研究	日本特殊教育学会
22	手をつなぐ	全日本手をつなぐ育成会

【洋雑誌】

	雑誌名	出版社
1	Child & adolescent social work journal : C & A	Human Sciences Press
2	Child abuse & neglect : the international journal	Pergamon
3	Child development	Williams & Wilkins
4	Child development perspectives	Blackwell Publishing
5	Journal of experimental child psychology	Academic Press
6	Monographs of the Society for Research in Child Develo	Blackwell Publishing